

神南中学校の今後についての全世帯アンケート調査結果（閲覧用）

1 アンケート調査の概要

神南中学校区では、令和5年6月に神南中学校区学校地域協議会（以下、「協議会」という。）を設置し、校区の児童生徒にとってより良い教育環境にしていくための取組方策について、話し合いを進めており、校区の児童生徒数が減少する中、これまで通り神南中学校に通い続ける方がいいのか、隣接する中学校（豊富、香寺）のいずれかと統合する方がいいのか、あるいは神南中学校、船津小学校、山田小学校を統合して義務教育学校とする方がいいのかを比較して、どうすることが望ましいかについて検討している。

協議会として、今後の方向性を決定していくに当たり、地域住民の皆様のご意見を伺うため、説明会を開催し、併せてアンケートを実施した。

2 説明会

開催日時・場所

令和6年7月27日（土） 山田小学校体育館（参加者：約60名）

〃 7月28日（日） 船津公園ふれあいの館体育館（参加者：約85名）

3 調査期間

アンケート用紙配布日から令和6年8月9日（金）まで

※ 7月2日に自治会あて、説明会の案内文と併せて各戸配布を依頼

4 調査対象

神南中学校区の全世帯

※ 回答は各世帯1枚として依頼

5 調査方法

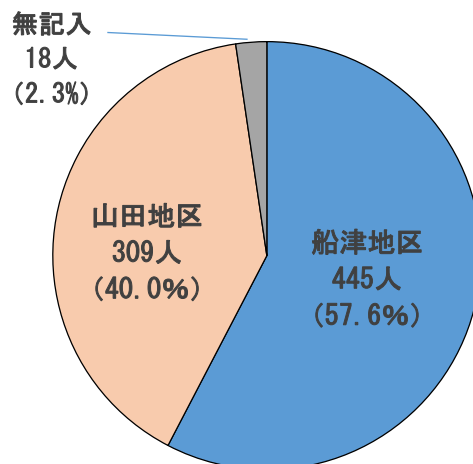
全世帯を対象に、自治会を通して説明会案内とともにアンケート用紙を配付。

アンケートの回答は説明会会場にて、または自治会を通して回収。

6 回答数

回答者のお住まい	回答数	対象世帯※	回答率
船津地区	445	1,212	36.7%
山田地区	309	788	39.2%
無記入	18	—	—
神南校区合計	772	2,000	38.6%

※ 令和6年度自治会名簿より



<注意>

各回答項目の割合（％）は、端数処理の関係上、合計が100%にならない場合がある。

◆質問

問 1 協議会では、神南校区の生徒数が減少してきていることを踏まえ、児童生徒にとってより望ましい教育環境にしていくための取組方策について検討しています。あなたは、どの取組方策が最も良いと考えますか。(○は1つ)

項目	船津地区	山田地区	無記入	全体 (%)
① 統合しない	111	74	1	186 (24.1%)
② 隣接中学校と統合	62	34	0	96 (12.4%)
③ 義務教育学校	147	90	1	238 (30.8%)
④ 協議会に委ねる	110	100	1	211 (27.3%)
無記入	15	11	15	41 (5.3%)
合 計	445	309	18	772

問 2 問 1 の回答を選んだ理由をご記入ください(自由記述)

① 統合しないを選択した方の理由

統合ありきでなく現状の環境下(人数、自然環境も含め)で良いのでは、どうしてもとなれば義務教育学校。神南中学校が母校なのでその中学校がなくなるのは悲しいですし嫌です。
子どもたちは地域の宝だと思うから。
統合しても通学路の面が心配です。
小中学校は地域の中心であり子どもだけのものではないから。避難所、その他の機能も重要である、近くにないと地域の人が行けないし地域のつながりがなくなる。
登下校の安全確保。
距離が長くなる。
統合されると災害時の避難所が遠くなる。低学年の児童が交通量の多い所を歩いていかなければならなくなり、通学距離が長くなり現在の暑さなどに耐えられない。
通学の手段に不安がある。(登下校の安全確保)
統合になると通学が困難になる。
神南中学校を残してほしいです。
幼い子どもが遠い道のりを歩くのは、夏・冬問わずあまりにも負荷がかかりすぎると考える。治安もかなり変わってくると心配・不安でしかない。
教育環境で考えれば、少数学級の方が先生の目が届きやすく、学習面で有利だと思う。又、通学路の不安(通学距離、手段含め)が大きい。他の選択肢は、保護者として選べない。生徒間での通学格差が広がり、良い影響が出るとは思えない。
統合したとしても通学手段や道の整備がされない状況で統合のメリットをあまり感じなかった。すでに山田小学校は1クラスでクラス替えはないがうまくやっている。クラブ活動も外部に移行する流れがあり、部活でもメリットを感じない。学習活動が問題ないならよいのでは。
通学手段、どこに行くのか、来るのか、具体的な方向性によっても異なる。
学校の統合を考える前に過疎対策とか、人口増加対応を考えるのが先、船津、山田を過疎にするな！！
どちらも遠く、通学時に子どもの安全を確保できない。
将来の統合は必要だと思うが、資料を見る限りこの5年ぐらいいは大丈夫だと思う。それ以降での統合は協議会と話し合いで決めたい。
年齢別人口を見ると1歳まで20人以上おり、1学級を編成できる。まだ10数年は神南中学校を維持できる。統合は時期尚早。
地域を残したいから。
公平ではなく吸収されるだけなので。
教員数減が問題。
子どもが6人いて、現状がすごくベストなので。

子どもが神南中学校に通いたいと現在は言っているから。
用途地域など他からの人口流入を見据えた施策に着手しなければ、将来的に人口の減少に歯止めをすることはできないし、船津の町を維持するためには学校統合は直接的な解決にはならないと考える。地元住民としては船津の地名がなくなることの無いよう、自治体に働きかける必要を感じる。
将来の人口減少対策を第一に考え、現在の校区を維持できればと考えます。隣接中学校との統合はますます人口減少が進む原因になるのでは？
自分の通った学校がなくなるのが嫌です。
統合することでのメリットは人数確保のみとしか感じられない。
統合して今まで以上の距離を子どもたちが通学するのが心配。小学校や中学校がなくなると地域から若者がいなくなり町が消滅してしまう。
第一に、生徒や保護者の負担を考えると、通学距離の近い神南中学校を存続させるべきである。これは、義務教育を実施する姫路市の義務である。第二に、近隣中学校と統合するメリットが具体的に見えてこない。生徒一人一人の見守りや生徒の主体性を育むという観点では少人数教育がすぐれている。多数教育にもメリットはあるが、それは高等学校での教育で足りる。第三に、児童数減少に悩む他の市町村では、既存の小中学校を存続させようとする様々な取り組みも実施されているが、姫路市は統合の話が先走り、そのような他の市町村の取り組みを一切勉強していない。まずは、他の市町村における様々な取り組みを勉強し、それを船津山田校区に導入できないか検討してみるべきである。それをせずに統合の話をするのは、姫路市教育委員会だけでなく、神南中学校学校地域協議会の責任は重大である。第四に、姫路市内では船津山田校区よりも生徒数が減少してきている校区がある。その校区よりも先に、なぜ船津山田校区が統合の検討対象になっているのか理解できない。第五に、神南中学校の校舎は近隣中学校に比較して新しく環境が良い。現在の校舎のハード面、今後の建て替えの費用の面からも、近隣中学校よりも神南中学校を存続させた方が姫路市の財政的に負担が少ないはずである。第六に、文部科学省は ICT を活用した指導方法を推進しており、今後、ICT により時間的・空間的な制約を超えてより効率的な学習方法が進むと考えられる。また、教室の教壇に教科の先生が立たなくても授業が実施できるはずであり、教員不足による統合は理由にならない。第七に、教育委員会の既存の枠組み(教員数、児童数、クラス数など)を一切変えずに維持することを前提にして、地域の校舎をなくす方向で話がすすんでいるが、逆に、地域の校舎を維持することを前提に、教育委員会の既存の枠組みを柔軟に変更すべきである。第八に、10 年後には豊富校区と神南校区の児童数が逆転する予想が出ている中、現時点で豊富校区に神南校区が移行するという話は先を見据えていない議論である。第九に、災害で市川が氾濫して橋が倒壊した場合、香寺中学校と統合していた場合には避難場所としての香寺中学校を利用できない可能性がある。第十に、神南中学校の統合の話よりも、まずは船津小学校と山田小学校の統合の話をすべきではないか。第十一に、神南中学校を義務教育学校とした場合、当然のように神南中学校の敷地を利用することになっているが、まずは四郷学院のように校舎は別にして、1～6 年生は船津小学校か山田小学校を利用すれば良いのではないか。第十二に、地域の小学校をなくすということが、地域にとってどれほどのマイナスになるかを改めて認識すべきである。第十三に、多人数教育と少人数教育の抽象的なメリット・デメリットの議論は、その検証が実際にできない以上、無意味である。第十四に、今後、政府による異次元の少子化対策や ICT 教育環境の激変が予想される現段階では、将来を見越しての統合の判断は極めて困難である。現段階では、判断を保留にして、今後 10 年かけて地域全体で勉強し、検討していくべき課題であると考えます。
少ない方が良い。クラブ活動だけ合同でしたり、地域で協力すればいい。
吸収される、理由が明確でない。20 年後 30 年後はどうなる、再度どこかと吸収されるのか。
学生及び家族に負担を強いることになる。神南中学校がなくなることとなる。
1. 統廃合それぞれの教育面でのメリットデメリットを例や数値で示してほしい(松下村塾の人々が明治・日本をささえた) 2. 経費が必要なら無駄使いをやめて欲しい。まずアクリエ、中央市場の利用状況と建設費と維持管理費を公表して欲しい。市立 3 校を中央市場跡と設置する経費等も公表すべし 3. 姫路の将来像を示してほしい。人口が 2050 年に 43 万人に減少。子ども。それと育てる若人が大切でしょ。
統合する必要性を感じていない。子どもの人数が減少していることは認めているが少人数でも良い教育環境は実現できるのではないかと。このことを実現するために努力していきたい。もし統合するとしてはもっと先の話であると思っている。
学校までの距離が遠くなるため、交通事故のリスクが高まる。
高校へ行けば多くの生徒とのかかわりが持てる為、中学生の間は登下校の安全性を考えて今まで通りがいいのかなと。
統合を前提とした協議なく、どうすれば人口減をくい止められるかを市当局に示してもらいたい。
通学路が難しい。
統合へのメリットを感じない！
通学等を考慮すると安心安全面でベターであります。小学低学年が通学するにはこの方法しか考えられない。統合はメリットも考えられるがデメリットが多い。山田が一番と思っていたので次の世代も含めて地元山田の進展を希望しています。
統合を前提として話が進んでいることに疑問を感じている。児童生徒数の減少を逆手にとって特色ある「児童生徒にとってより望ましい教育環境」とは何かの議論が伝わってこないで当面は現状維持を希望する。(今回のアンケート結果を前面に出してのゴリ押しはダメ)
地域に学校が無くなることは人口減に拍車をかけることになる。

子どもにとって母校が無くなるのはさみしい。
早々に統合の結論を焦らずに、本当に子どもたちのこと、校区のことを思い数年はかけて議論を深め人々に浸透させていってから決めるしかない考える。
現状維持でもやっていけるのではと考えるから。
数年は皆で協議し深めていく必要がある。
説明会での回答を聞いて問 1, 2, 3, 4 は無いと思うから。
将来的には統合もあると思うが今すぐ結論を出す必要はないと思う。統合先の 1 つに豊富小中学校があるがこの学校とて今後の検討が必要になってくると思うので一緒に考えていってはどうか。また今後の在り方についてももう少しその方策も含めて検討してはどうか。
少人数だからこそいいこともある。高校になればどうせ大人数になるのだから、あえて今統合しなくても。ただ設備のこととかを考えれば仕方ないことだとも思う。
遠い、危ない。
通学路の交通量が多いのと通学路の整備がされていない。
すごく遠くなる。私の実家の方も統合したが、バスで通えるようになっていたが、ここではそうにできないから。
山田小学校独自の歴史を大事にしたい。小規模ながらいい教育も期待できる。
少人数制での教育を行っていく方が学力向上あるいは低下を防ぐことができる。統合すると 1 クラス当たりの生徒数が増え、学校教員も生徒の隅々まで目を配れない先生もいると思うので 1) を選びました。
先生の目が届きいじめも少ないと思うし、のびのびと中学生生活を送れると思う。
一番市内で取り扱いされていない地区の学校をターゲットにするのは教育を受ける権利が侵害されるため。
説明会を聞いて実際は統合ではなく吸収合併であり神南中学の名前も校歌等すべてなくなるため。又、合併先には来なければご自由に！！というスタイルも良く思えませんでした。そもそも神南地区発進の合併ではなく教育委員会発進というのもどうかと思います。
少ない人数だからこそみんなと仲良くしている（親も子どもも）。トラブルもない。遠いのでバスに乗ったりと不安もある。
神南中学校区内でも住民に広く広報ができていなくて知らない人が多い。生徒数もまだ少なくといえないので時期が早いと思うので 5 年後か 10 年後に再び協議会を開催して欲しい。
人数の適正（効率化）はあり得ないし教科の先生の人数の確保がむずかしいとの説明等がなされたように思いますが教育、人を育てるに効率とか費用効果コストを考えるなどんでもない。
今まで通ってきた小中学校が無くなってしまうのは寂しいです。それより子育て世帯が増え生徒数が増えるようにまた子どもが住みやすい町になる様に働きかける方が良いと思います。
通学路の安全面が懸念される。神南中に通うよりさらに遠くなり帰宅時間の遅れ、安全面のリスクが高くなる。少人数でも教育は可能だと思うので神南中学校での学校生活を続けられるようにしてほしい。
神南の名前をなくしたくない。
安全に登下校させたい。
遠くなると送迎が大変。
市や教育する側の理屈ではなく学ぶ側の生徒の負担を考えてもらいたい。
なぜ教育委員会の都合、予算で進めるのか？絶対に統合しない。学校が無くなると、経済地盤が低下して人口減が進む。
現在のままで、まだ中学校として教育面等でも成立している。
学校への距離がかなり遠くなり、自転車通学したとしても安全性が低い。温暖化もあり、真夏など熱中症の心配もある。
児童生徒が 1 人になるまで現状で良いのではと思う。（義務教育だから）
人数が少なくても、学校運営が可能（教師の負担はあるが、外部に委ねられる部活指導、ボランティアの参加方向でやれば良いのでは。）少ない人数で、生徒間のコミュニケーション力、協調性が養われるのでは？
歴史ある学校をなるべく最後まで残しておきたい。学校がなくなると地域が今以上に寂れていくことを憂います。
船津の子どもが遠い慣れない学校に行くのは無理！！自転車で行くのもあぶない。事故にあえば誰が責任を取るのか！！
統合先の学校への通学手段が自転車通学と記載がありましたが、重たい鞆を背負って、毎日往復 1 時間かけて通うのは現実的ではないと思います。統合となった時点で全学年が統合先の学校に移るというのも、中学 3 年生の受験に影響が出ると思うので、そちらもやめてもらいたいです。
今すぐに目先のことや市の方針で進めず、長期的にみてベストの方向を考えて進めるべきだと思うから。
少人数だろうが、少クラスであろうが、素晴らしい取組や教育環境も維持できている学校があるのを実際に見ている。姫路市の都合で環境云々を言っているだけにしか聞こえない。
通学距離、通学時間が多くなる。
遠くなると登下校の安全面において心配になるので。
子どもの通学時間、距離の問題、校区の範囲が広すぎる。

登下校の安全確保しやすさ、地域と学校のつながり、避難所防災拠点の確保等を考えた時、今のところ最小の人数になっていないので現状で良い。事前に神南中学校の今後について考えて置くことも大切であると思う。(人数の減少)
通学時間が長くなる。災害があった時分散している方がリスクが小さくなる。
少人数で充実した勉強環境だと思うから。
船津小学校が好き、神南中学校が好き。
校区内に小学校や中学校がなくなると、教育環境が悪くなり、若い人達が住まない町になり、過疎化が進んでしまう。高齢者が増えて、活気がなくなる。
船山地区の伝統を守るためにも、市一律の基準で統合を進めることに反対であるため。
子どもの通学のこともあるでしょうし、先生方のお仕事がなくなるかもしれないので、このオンラインが盛んな時に学校へ行くことの本当の意味をわかってこんなことを提案しておられるのですか？
学校の統合について、未だ緊急性があるとの認識はなく、数年後に再度検討すればいいと考える。
地区の魅力がなくなるから。(例えば、子育て中の若い親たちにとっては)
生徒数減少だけの理由で統合する必要があるのでしょうか。
長い歴史ある船津・山田・神南が無くなるのは惜しい。このままですとずっと続けて欲しい。
子どもの数だけで再編するというのは、大人の勝手だと思う。少なくとも1～6年生全部の人数はある程度あると思うので、勉強も遊びも仲間意識も今のままの方が良いと思う。
1が難しいのであれば3の義務教育学校、地域に密着した環境で、のびのび育ってきたので、子どもたちにも心の豊かさを、子や孫、ひ孫たち後世へ継承していきたい。
学校を統合するのではなく、先生が各学校を行き来すれば良い。ただし、教育管理者の校長、教頭は1人ずつ。統合すれば生徒の通学、地域活動など影響がでる。先生の人数は変わらないが、給与は一般公務員より2割程度高い先生が行き来するのは問題なしと考える。
生徒の減少が進んでいるが、子どもの通学と通学路を考えると心配が大きい。
人数が減っていくことによる問題は確かにあるのだけれど、可能な限りは慣れ親しんだ環境下の通学を希望するため。人数が少ないが故、部活や行事ごとではデメリットもあるが、一人一人に目が届きやすく学力や生徒指導の面では期待できることもあるのではないかな。
たとえば、小さな島にある学校で、児童(生徒)数が全校で数人のところがある。何も慌てる必要はないと思う。
神南校区として残したい。
現在の通学環境では統合に反対です。道路整備が全くされてなくて、自転車が通行できる歩道がいずれの統合先にも整備されていません。せめて、スクールバス等の運行がなければ安全の面で非常に不安です。
生徒にとって望ましい教育環境は、現神南中学校が一番でしょう。住民はずっと地域に住んでいます。教育委員会は職場が変わればそれで終わりでしょう。
小規模校にはそれなりの良さがあ、一定規模にないとダメだと言うのは、行政の都合である。小中一貫校が良いというのは、小学部と中学部のコミュニケーションが取りやすいことぐらいである。教育の質はいかに質の高い教員を確保、育成するかにかかっている。
統合する必要はない。1学級でも学校運営は行政が取り組むべきである。教員獲得も優先すべきである。
小学校が吸収される選択肢しかない為、残していく方法を考えるべき。市街化調整区域の解除など、人を増やす取り組みを行うべき。
調整区域を外し、住宅を建てられるように。人口が増えない限り統合しても一緒。
従来通り、船津・山田地区にての地域優先に考えてほしいし、神南中学校を残してほしい。他隣接中統合となると、通学との安全面的にも不安がある。
①小規模であることを強みにした教育が出来るのでは。②保護者、送迎を要とした場合に厳しい。③低学年小学生の登校が厳しい。
神南中学校としてありつづけてほしい。
慣れた環境が一番望ましい。少人数で集中力が高まる。
豊富小中学校になった場合、通学路がすごく不安です。自転車で通学したとしても遠いです。その内、豊富の生徒数が神南と逆転するのも統合する意味が無いです。香寺中は校舎が古いと聞きました。神南中の方がキレイだと思います。
統合しても、他の校区もいずれ人数が減るので。
デメリットが大きすぎる。急激に統合をおしすすめた神河町の例を見ても、地域コミュニティの核・中心が失われ、かつより一層の過疎化に拍車がかかることになる。
生徒数の減少を理由に統合案を持ち出して、統合させたいのは市側の思惑であり、児童生徒自身も、地域住民ともに何らその様なことを望むことは一切ない。それぞれの地域の中で、現在のびのびとした環境、教育施設、よい教育環境で子どもたちは生まれ育っている。このような環境で子育てが出来るのでこの地域に住まっているのである。児童生徒から、また地域から素晴らしい教育環境である校舎をうばいとうとして、通学距離を増し、交通事故のリスクを増やし、通学時間の負担を背負わす、悪でしかない統合はどこにも生徒の環境を良くする要素はない。断固反対であり、これまで通り統合しない今の教育環境が最良である。
神南中の名前を残してほしい。

来年度、中学校に入学予定の子どもがおり在学中に統合等で環境が変わることは子どもにとっても大変なことだから。
少数でも良いので神南中学校を残してほしい。
地域での交流や、登下校時を考えるため。
実際に子ども達が学校に通うとき、遠くなり危険をとまなう。学校がなくなることで、移住者やUターンの数が減り村が成り立たなくなる。

② 隣接中学校との統合を選択した方の理由

少子化が進み、子どもの人数が少なくなっていく中で経験や体験が減っていく。人間関係色々あるけれど、強くたくましく、色々な人に出会って学んでほしい。
子どもの人数減少傾向のため。
あくまでも現時点での意見になります。出来るのであれば生徒数の減少を抑え統廃合せずにすむ方策を望みます。
今後の児童・生徒数減少を考えると神南中学校だけで存続するのは難しいと思います。子どもたちの学習面や先生方の負担なども考えると統合した方が良いと思う。
部活をはじめ選択肢が増える。仮に辛いことがあった場合少しでも状況を変えることが出来るかも。
少人数で学ぶより大勢の中で学んだ方が多様な人間関係が築け、生徒にとって得るものが多い。不登校生徒にも環境が変わり良い。(閉鎖的な人間関係から脱することも可能)・教師の人件費や負担(小規模による)も軽減でき市の財政にも良いと考える。
学校に活気もなく子どもたちの競争心もなくなってくるのではと思いました。
小学校が現状で残り避難所として活用できる。同様の教育環境の小学校同士が集まり子どもにとってなじみやすい。
旧神南町での統合がまだましだと考えています。
地元で生まれた人間が外の地域へ流出し、今後地元の人口が減少していく見込みである現状を踏まえ、子どもの教育水準及び部活動など団体での交流機会の確保の観点から必ずこの近年の学校統合の流出に乗っ取り統合すべき。
統合しないが一番いいが、最近の生徒数を考えると隣接中学校が良いのではと思う。通学面で一番いいと思うので。
生徒数が多ければ、部活動の数も多くできるのではないかな。
先生も少なくなっている、経費(運営)の軽減化、人口も生徒も少なくなっている。
教育環境上やむを得ない。
子どもは色々な考え方、能力など多様な人間関係で育った方が伸びると思う。少人数のいい所もあるが全体としてマイナス面も多いと思う。
人数がある程度ある方が部活動等で活動しやすい。高校大学への進学の際のギャップが少ない。
少人数の生徒数では競争心が欠如。将来的に中国人、韓国人その他国々と競争しなければならぬ上、現在のゆとり教育では日本は経済的に敗北すると思う。より力強い若者を育てるのが最善。私も私事で計5年間海外生活をしましたが中国人e t cは半端ないです。
集団生活は必要だと思う。多くの子どもたちの中で学んでいくのが良いと思う。
適質な競争とスポーツ環境を考えて。
神南中は、今後生徒数は減少する一方。
人数が多いほうが、お友達つくる(気のあう友人)機会が増える。(多様な考えや協力し合い、切磋琢磨することで能力を伸ばす)社会性やコミュニケーション能力が高まる。多くの教師に教えてもらえる。部活の種類も増える。
多くの生徒の中で人間関係を築いてほしい！
ますます少子化は進むと思うので。
ほんとうのところは1) 統合しないですが、現実的には2) の中学校統合は受け入れざるを得ないと考えます。小学児童の通学の便、又地域のよりどころとしての学校存続を考えれば、小学校は残したい。
クラス数はある程度ある方が学校運営も学校生活もしやすいと思う。住民数(人口)を増やすより、統合するのが早いと思う。
人数が減ることで部活動などの様々な活動の減少が懸念される為。
心情的には神南中学校を残して欲しいですが、近い将来のことを考えますと中学教育はある程度の規模の中での教育が、今後の社会生活には必要と思います。
統合化による教育の充実。
人口減少のためしかたない。
できれば母校として残してほしいです。
生徒数が減少しているので、神南校区で義務教育学校になってもいずれまたすぐに、生徒数増加は無いと思うのでその後どうするか？と再検討しなければならないと思う。少人数で学ぶものも育つものもあると思うが、いろいろな人達と関わり成長していく経験は人生の中で必要と思う。集団として学べる環境確保のために統合を選んだ。

統合に関しては致し方ないと思う。しかし、通学には危険が伴う。スクールバス等の配車等は出来ないものか、矢栗市では取り組んでいる、事故等が発生すると、「言わんこっちゃ無い」と発言の方が少なからず出てくると思われる。
1、3に関しては、これから人数が減っていくことがわかっているので、又その時期に考え直すようになるのでは・・・。今の状態では減っていくのが分かっているので統合を選びました。
ただし、生徒数を増やす施策を尽くしてから。今、対象となる子どもを持つ親として、9年間（義務教育）を1クラスで過ごすことが、人間関係形成にプラスに働くとは思えません。また、全国的に子どもの数の減少が進んでいる以上、姫路市という行政単位での統廃合はやむを得ないと考えます。ただし、局地的に神南中をなくせば良いという短絡的な考えにならないよう、施策を行ってから考えるべきだと思います。
子どもの成長には、子ども同士で学ぶこと、競争することもすることも大切、その為にはある程度の人数が必要と思われる。
クラス数、先生の数など、一定の規模になることで教育環境が整うと思われる。
部活の種類の選択肢を増やして欲しい。人数が多いほうが経験の幅が広がりそう。
現状として統合しないと成り立たない。
通学に近い。
少人数だと行事が出来ない（限られる）運動会、体育祭の種目など。
一定の規模は必要。
3）が現状では考えられるが、今後も生徒数減少が予想されるので、将来のことを考えると香寺との統合がよいのでは。
神南小中学校（義務教育学校）にしても今後減少傾向にあるため、その後も考え始めから統合しておいた方がよい。
香寺中、将来、豊富の子どもが少なくなると、他校に統合されるから、香寺の方が子どもが少なくなることがない。
設備等がそのまま使用可能。
近隣中学校と統合することで多くの生徒と交流することができると思う。部活動でも少数だと選択肢が少ないが、多くいると選べる部活も増えていいと思う。
日常生活圏と一致している区域の方が望ましいのでは・・・（統合が止むをえないのであれば・・・）
クラスの人数が少なすぎる（学年も）、早く統合して欲しい。
きそい合い成長していくと思うので、人数が必要。
統合により生徒の確保ができるため、部活動が可能になる。統合により先生の人数の削減ができる。（校長、教頭も含む）
やはりこのままでは先生の人数も減らされ、中学校のように各教科担任が必要な場合に、その人数が確保できるのかという心配がある。部活動においても、連合チームばかりになってくると練習も一緒にできなくて困る。
近い所の中学校に統合できたら通いやすいと思う。
少人数では生徒の学習効果が不十分と考える。ある程度の規模は絶対に必要。
子どもは競争相手が居ないと成長しない。
今後、豊富地区の生徒数も減少と伺い、お互いに統合して活発化してもらいたい。
同学年の子どもが多数いて、多様性を学んだり切磋琢磨できたりする方が望ましいと感じるから。教科や部活動の指導もまとまった人数がいる学校の方がやりやすいのではないのでしょうか。専門外の教科を担当すると先生も生徒も気の毒だし、部活動も人数の少ない学校では種類が少なからざるを得ません。
いじめ問題があるのでクラス替えがしやすい。
少しでも近い所の学校が毎日行きやすいから自分で行かなければならないから。
学力、向上のため。（キチンとした教科ごとの先生に担当して学んで欲しい）

③ 義務教育学校を選択した方の理由

香寺、豊富遠すぎる。
山田校区単独での小学校維持運営が難しい。神南中学校校地までなら交通問題も対応可能かも！
地元意識が希薄になることを避ける方が良いかと思う。
隣接中学校との統合は通学の距離や安全性での児童への負担が多い。豊富との統合は将来的に、またどこかと統合が必要になるのではないかと、その時の児童はとても遠くへ通学しなければいけないのではないかと不安。今、他校との統合を急ぐのではなくとりあえず今の校区内でできることをしながら、将来的なことなので時間をかけて協議するべき。
周りの自治体も小中一貫校になってきているから。
現在こども園に通っている子の人口が10人未満なので小学生の時から船津地区の子どもたちと一緒に学校生活を過ごすことが出来るといいなと思ったからです。どのように通学するかが難しいと思いました。
できるだけ地区の学校は残しておきたい。
子どもの通学（登下校）の安全面を第一に考えました。
地区に学校は残してほしい。もともと過疎が進んでいるのに、学校が無いような所に若い世代が残ってくれたり、新たに住もうとは思わないと思う。

現在も船津小学校と山田小学校は、神南中学校で合流しており、今後小学校も合同しても大きな混乱は無いと思われます。校舎も現状で対応できそうですし、通学の問題も比較的小さいと思うのですが。
仮に隣接する中学校（豊富、香寺）に統合となると通学に遠方で自転車が認められたとしても交通量が多い道を利用しなければいけないとなると心配。
神南中学校の校風を大切にしたいから。礼儀正しさを失ってほしくないから。
小中校を統一してハイスピークな教育を整え、モデル校となり特別に市外からの生徒を受け入れても良いと思う。空き家が増え、市等が補助するなら家族で神南地区へ引っ越してきてもらい両親は加古川、明石方面で働かれても良いと思う。
船津・山田校区からどれか1つでも良いので学校は残してほしい。学校が地域からなくなるとことは今後の過疎化を進め何十年もしくはもっと早くこの地域での生活が出来なくなることにつながると思います。
香寺や豊富と統合してほしいから。
香寺、豊富いずれも通学は遠いし交通事情も悪い。
子どもを育てる立場として住んでいる地域で学校に通わせてやりたいというのは当然である。そのため統合というのはありえない。一方で現実的な所で何かアクションを起こす必要があるというのであれば必然的に義務教育学校という選択肢になる。将来どうなるのか子どもは不安に思っている。市教委には子どものことを考えて常識ある判断をしてほしい。
通学路線、安全確保。
隣接中学校と統合する場合、通学路とか通学時間の問題あり。
近い将来のことを考えた場合、①香寺・神南・豊富を合わせた義務教育学校（あくまで対等合併が望ましい）②小学生～中学生、子どもは連続している。教師の視野こそ広がってほしい。
地域の特性がいかにするため、他地域との合併には抵抗がある。
地域のつながりがとても良い。
小学校の統合も同時に出来る。
他の校区は検討しているのか、なぜ船津、山田なのか？（神南小中学が良好）
小学校から中学校へ進学し「中1の壁」にぶつかり不登校の子が増える傾向が全国的にあるのであれば、一貫校にし、子どもたちの環境の負担を軽減できるのではないかな。
船津、山田地区の義務教育を必要とする生徒たちを、全員1つの学校に通えるような体制が良いと思います。義務教育を受ける生徒たちは少しでも近い立地に学校があることで送迎等発生した際も保護者の方々も助かると思うからです。
通う距離など、あまり遠くない方が良いと思いました。
①子どもたちの通学面を考慮して欲しい②神南地区の郷土や文化を継承して欲しい、そういった環境をつくってほしい。
いきなり他中学校と一緒にするのは距離が遠すぎるように思う。
他の中学校との統合ではなく、まずは現状の中学校区を維持する取組を検討していただきたい。
自分たちの生まれ育った環境を大切に義務教育を受けてもらいたいと思うから。
限られた人数で伸び伸びと育つのもいいかもしれませんが多くの人数の中で色々な人と交流しながら、より多くの経験を積んで欲しい。
豊富、香寺と統合するより、地域性が確保されると考える。
隣接中まで通わなくて良いため。
山田小と船津小のどちらの良い所も生かせながら、今ある神南中の伝統的な流れに入り込むことができる為、地域性も守れると思います。
神南校区として残って欲しいと思う。
通学距離が近いため。
生徒数の減少が近い将来三町統合となるだろうが生徒が遠方通学、危険性の回避、安全確保を望むため。
通学が近いから。
通学距離を考慮。
通学距離が長くなればリスクが増える。
地域の慣れたところで学校に通う方が子どもにとって良いのではと思った。あまり離れた学校では通学するのが大変になると思う。
校区が今までと変わらない為なじみやすい。
神南校区以外の中学校と統合すると通学が大変になる。
山田と船津小学校は中学で一緒になるので9年制になったらよい。
私は現在の神南中学校において船津、山田小学校は合併し神南小・中学校（1年～9年生）とし、教育の充実こそが望ましい。小学校低学年は慣れるまである程度の時間は要しますが…。小学校において合併（船津・山田）→神南小学校その先神南小中学校
香寺や豊富と統合することに抵抗がある。急に多人数になるということ、通学の問題、環境の変化についていけるのか不安がある。
環境的に大きな変化がない方が子どもたちにとって良いのではと考える為。
神南校区を残す必要がある。将来子どもが増えた場合、廃校を復活させることはできなくなる。

国及び国民が人口減少を止められず日本の人口減少は必至と考える。日本の人口が減少することでインフラを含む住民サービスを人口減少が顕著な地域は享受できなくなることは近い将来到来するはず。(享受を希望する住民は国が指定する地域への移住を条件に住民サービスを実施するような時代が来るのではないか)隣接中学と統合してもすぐにその次の統合の話をすることとなると想像する。いずれ大きな統合になり隣接中学との統合期間は短いと考えるので、山田神南の地域性を出来るだけ存続させたい。
統合すると隣接の中学校への通学が遠い。
通学にも安全であるし今までどおり神南中学校が残ることを希望します。
隣接中学校と統合すると、通学が遠くなると思うので。
小・中学校の家庭を神南中学校で習得できたら、山田、船津校区の子どもさんや親御さんにとっては馴染みのある学校なのでそうなればいいかなと単純に思いました。
山田小学校の全学年が10人切ると予想される、R12ごろに、神南中の場所で義務教育学校とし、神南中と豊富中の人数が逆転すると予想される R16 年ごろに 2 つの義務教育学校を神南中の場所で統合するといいと考える為。
子どもの通学時の安全を考慮し、近場の神南中学校で義務教育学校が一番ふさわしいと思うため。
学校は地域の文化、交流の中心であり、経済的な理由で安易に他の学校と統合することは長い目で見て大きな損失となる。
神南中学校区としての一体感があるため。
神南中の伝統を守り、地域と密接な教育とする為。
統合して学校が船津校区になると、ますますこの地域へ住もうと思う若い世帯はなくなると思う。
通学が遠くなるから。
校区が変わらずに通える為。
登校する時間が現状と変わらないから。
校区内で通学することの安全面や災害時の子どもの安全確保の為、少しでも校区内に近い方が良い。
①に関しては、生徒数減少問題の今後についての解決にならない。②に関しては、通学時間増や親の負担増につながる。④に関しては、住民の意見が反映されるかが心配。
子ども達の通学の負担を増やさない為には、まだ良いのではないかと思います。しかし各小学校から神南中学校まではかなり遠い地区もあるのでスクールバスは必要と思います。
少数で密な教育現場も魅力的だが、子どもの将来を永い目で考えた場合、ある程度の集団の中での多様なふれあいや、大変さを経験する必要の方がより大事なことであると考える。正し、他地域との統合まで考えるのは時期尚早である。
通学距離の関係から最適と思われる。
豊富小中や香寺中までの登校が大変。
1) は問題解決になっていない。先を見て検討すべき。2) は大きな変更なので、いろんな所で負担が大きい。3) は一時しのぎかもしれないが、2) より負担が小さいと思う。段階的に2) も検討していく。
校区の変わることを望まない。
通学距離が問題。
今の生活を大きく変えずにすむ。9年間通しての教育計画を立てられるメリットがある。
人口減少とともに運営がきびしくなることも分かるが、やはり、地元での学校生活を送ってほしい。通学等も自転車やバスの活用等もう少し具体的な案が出ていれば統合も選択肢に入るかもしれない。
住んでいる校区内で登校できるのがベストだと思うから。
少年期の多感な年齢なので、慣れた生徒達で学校生活を送った方が良いと思います。
通学しやすい。
通学距離が長くないから。
住んでいる校区に子どもたちが通う学校があるべきだと思う。校舎もあるのにわざわざ隣の校区に通う必要がないと思う。豊富のように小中一貫という選択肢があるので、船津と山田もそれを取り入れてほしい。
豊富や香寺中学校と統合することで、通学の問題、神南中学校区からの生徒ということでの差別意識、環境変化等デメリットの方が多いと思われる。かといって現状のままだと生徒数が減少していく一方で義務教育学校が妥当と思われる。
通学に近い。
登下校、距離による送迎問題。
生徒の数だけの議論はナンセンスである。学校は生徒数だけでなく、集落全てをまとめる形で議論されるべきである。
中学1年からの環境の変化で生徒への影響。
神南中学校区の児童生徒数の見通しのグラフからも何らかの検討をしないといけないことは明らか。その中で、校区が違ふところとの統合にはかなり違和感がある。また、校区を広げすぎると通学の問題が出てくるため。
小中学校にすることで、教員数を確保し、児童たちの通学もそこまで遠方にならず、通学時の安全も確保できるから。
隣接する中学校と統合すると通学も大変になる。今までの環境(人数なども含む)が変わり過ぎてしまうので心配や子どもたちの負担が大きい。

遠距離通学となる低学年の通学方法が心配になる。
義務教育学校とした場合「旧船津小」「旧山田小」は母校としてなくなってしまうが、神南中はいつまでも学び舎として残っていく。母校は両校区にとっては神南中が継承するのが良いと思う。
通学に遠くなる子どももあるが、登下校の安全確保にも良い面がある。
中学校で一緒にいるなら、小学校（後半）から一緒でもいいと思う。
他地域への通学が困難であること。また、子どもの性質も地域性があるため、同じ地区の子どもで船津地区の穏やかな？良い？性質のまま成長してほしい。
登下校の安全確保や通学の手段などを考える必要がある。地域と学校のつながりが残せるため。
他校区へ通学することが一番心配で不安。地元の学校で義務教育学校になる方が通学面で少し不安は軽減されるが、小学低学年が神南までの距離を歩くのは無理なので通学手段を考える必要はある。
通学の安全確保がしやすい。
神南中をなくすという考え方が第一にあるのはおかしい。豊富小中学校もいずれ同じ道を歩むはず（子どもの減少）船津小、山田小を統合し、神南小中学校を作るべき。
神南中の今は、船津・山田小がひとつになって中学校を持っている。したがって神南中を活用した義務教育学校の設立を希望する。
同じ校区で学ぶのがやっぱり良いと考えます。
小中一貫が望ましい。
香寺も豊富も遠い。
香寺中学校校舎が年数古いため、将来を見すえ、神南、豊富、香寺の3校対応の学校を1つ設立と考えます。地域を維持するために、小中を統合し、全世代で守っていく。
隣接中学校と統合してもデメリットがあり、校区も変わらないため。
これまでと大きな変わりがない（中学3年間は変わらない）小学校（6年間）が異なるだけ。
これまで通り統合しないのが本来の希望であるが、教員の手当てが難しくなることが予想される。中学校教員も専門のみを教えるのではなく、幅広く（他教科も）教え、小学校も担当できるようにすればいいか。
通学の問題。
統合せずに済む方法では3がよいと思ったから。
小・中の児童生徒と一緒に登校しやすい。
神南校区に学校が無くなるのは過疎化の原因になる。未来的に誰も学校のない地域に子どもたちが帰って来なくなるのではないかな？
船津での小中一貫、山田での小中一貫が望ましいと思う。通学路も近い方が良い。
豊富中も香寺中も通学時間帯は大変交通量が多く、又、歩道もない所もあり危険な為。
登下校時のリスクが少ない。
船津、山田両小学校を統合し、神南中学校と併設されてできる小中一貫校にし名称も変える。（時代に合ったものを）
1. 現状の船津、山田校区の方が会話が上手くいくと考えるから。又、通学もやりやすいと考える。
豊富小中学校や香寺中学校までの通学手段が心配。神南中学校の校地であれば、安心して子どもを通わせることができる。スクールバスなどを用意しなくても、自転車通学くらいで何とかかなと思うから。
通学距離が短い方がよいと思うため。
豊富、香寺中学へ通うより、現状が難しいなら山田、船津、神南を1つにして先生を確保した方が地域のつながりなど今まで通りな気がするから。
統合するとどうしても通学に色々と問題が出てくると思いますし特に安全面で。
児童生徒数が減少しているので、小中一貫校にするのが望ましいと考えます。
今までどおり船山地区で通学できるから。他校と統合した場合通学に困ります。安全面でも不安です。
神南、豊富、香寺の各校区のカラーを考えると、交わらない方がトータルで考えると無難だと思います。
船津、山田での義務教育学校の方が良い。豊富又は香寺では通学が非常に困難、車が多いため危険。学校は新しく新設（場所はライスセンター付近が真ん中で良いと思う）。
通学の時間が長くなるので、できるだけ今の所から近い所で。神南は神南の子同士で育ててほしい。
船津校区から学校がなくなることはさびしい。
他中学との統合だと、通学時間がかかるため、自転車通学者が増え、安全面で心配。
他の学校の統合だと通学の時間がかかる。親が通学の送り迎えをしなくてはならない。その他もろもろ。
通学距離により無理がないようにと願う。
小中一貫教育で9年間をみこした教育課程が柔軟に組めるので。
山田船津は中学校で統合しており、小学校から統合するのには問題はない。統合は避けることのできない問題なので、義務教育学校が一番よいと考えます。
隣接中学校と統合するよりも神南校区として今まで通りであると考えたため。

④ 協議会に委ねるを選択した方の理由

1回の説明会では状況がよくわからない。
多くの意見や見識が集まると思われるから。

子どもがいない家庭なので考えが及ばないことが多いと思うので。
住民から一番多く出た意見を反映してほしいから。
通学等難しい問題がありそうなので協議会にお任せします。
今すぐ統合が必要とは思わないが、近い将来統合は避けられない状況になると思うので、協議会の判断に委ねます。
協議会の議論が優先されるべき。
国の方針にしたがいます。
細かいことがわからない為。
生徒数が減少しているのは仕方ないので。
子どももおらず、他市からこちらに移ってきたため様子がわからず適切な意見を言うことが出来ない。
未就学児～中学生の子どもを持っている保護者の意見を細かい部分まで聞いて協議して欲しい。
どの案も検討事項があり多くの見識で意見交換をして結果を出してほしいと思い協議会に委ねることになります。
関わりのある方たちが協議された方が一番良い結果を出してくださると思うから。
協議会の構成委員の方々にお任せします。
現在子どもが通っていない為考えられない。
通学する子どもがいない為。
統合に関してどちらが良いか決められない。
地区においても子どもの減少は解りますが就学生のいない我が家では現在就学生とその父兄が望まれる結果が一番だと思います。子どもも巣立った親としては子どもたち、親たちの意見が大事だと思っています。
学生の子どもがいませんのでわかりません。
色々な情報を知っていて、理解されていると思うのでお願いしたいと考えました。
各階層の協議会ですので妥当答があることを信じている。
話し合いをもっとつくすべき。
現状、特に困ったこと等ない為、統合等は時期尚早と考えられる。協議会で決定しなかったことをアンケートで求めるのはおかしいと思う。
どの取り組み方策が一番児童生徒にとって良いのか決めかねますが、現場の声、児童生徒の声もよく聞いていただいて教育環境を整えていただくことを望みます。
説明会では神南中を残してほしいという年配の方の声が多かったが、一番優先すべきは今年影響を受ける子どもたちとその保護者の声だと思う。近くて安全に通える地域の学校があるのが良いのはもちろんであるが、統合しない道を選ぶと神南には質の悪い先生ばかり送られてくる可能性がある。神南中学校が残るのは嬉しいがその道を選んでも、子どもや保護者の未来は明るくないと思う。よって選べない。
隣接中学校と統合とは具体的にどの中学校と統合になりますか？わからないので協議会に委ねると回答しました。通学にはどのような方法をとるのかも分からないのに答えられない。
これと言って意見はなく、協議会に委ねることとします。
昨年に転居してきたので事情がよくわからない。
一方を選ぶと小学生の徒歩通学が困難になると思うし、もう一方を選ぶと中学生の通学が自転車かその他のいい方法があるのか分からないから。
協議会で検討してもらうのが一番良い結果が得られるのではないかと思います。
何が一番良いのか分からないので。
学校へ通う子どもがいないので、現在の教育現場がわからないので。
子どもがいないので。
学校に通っている子どもがいないのでわからない。
世帯に15歳以下の子どもがいないため。
どちらの中学校に統合しても通学時間がかかるため。
子どもがいる家庭の意見を重視して欲しいと思います。
色々選択肢があり、何が良いか分からない。
問題が難しく、どの取り組みがいいのかわからないので協議会に委ねることとしました。
協議会の意見を尊重する。
協議会が色々調査し、一番良い道を選んで下さると信じているので。
協議して決めて頂きたい。
どれにも短所と長所があり、良い方に行けば良いし、悪い方に行けば悪いのでどれでも同じ。
どうすれば良いか分からないから。現時点と2～3年後では変わっていると思われる。
②-ア豊富小中学校と統合すると、③神南中学校で義務教育学校にすると迷いました。小学校時代は別々で中学校で一緒になるより、小学校の頃から一緒に学び遊び過ごした方が子ども達には望ましいのではと思いました。
現在のお子様の様子は分かりません。
判断しかねる。
学校園に通っている子どもがいないので、現在の学校園の状況が分からないので協議会に委ねます。

統合する場合としない場合のメリット、デメリットがわからない為判断できない。
統合もしくは、義務教育学校でどちらでも良いと思うので、より良い方で進めてもらいたいから。

無記入の方の理由

自宅から神南中学校が一番近い。登下校の交通事故の安心、安全の確保という点で豊富中や香寺中に登校するよりも安心、安全の確率が高いと判断したため。登下校は毎日のことです。子どもの交通事故も毎日のように起きています。安心、安全が最優先です。
豊富小中学校、香呂小、中寺小、香呂南小、山田小、船津小、香寺中、神南中をすべて統合し新しい義務教育学校とする。最初は多すぎると思うかもしれないが、近い将来どの学校も生徒数が減少するため。
先で豊富中の人数が減少（神南）するのがわかっているのに統合の必要はないのではないかな。行うのなら3が良いと思う。
高齢の為。

問3 仮に隣接中学校と統合するとしたら、どの学校が良いと思いますか。（○は1つ）

項目	船津地区	山田地区	無記入	全体（％）
① 豊富小中学校（後期課程）	89	110	0	199（25.8％）
② 香寺中学校	174	70	1	245（31.7％）
無記入	182	129	17	328（42.5％）
合 計	445	309	18	772

問4 問3の回答を選んだ理由をご記入ください（自由記述）

① 豊富小中学校（後期課程）を選択した方の理由

豊富、香寺しかなかったら豊富？
旧神南町構成地域であり多少なじみが有る。香寺は姫路市で有るが統合のイメージがしにくい！
統合するなら近いので、香寺中学校は信号や橋を渡るので交通の安全面で親の心配が増えます（冬の部活で日が暮れるのが早いので危ないです。）
バスの路線にあるから。
今のところ路線バスがあるので。
香寺中学校は遠方過ぎると思うから。
地理的に近いと思われる。
近いため。
2校を比較した時に通学距離が少しでも短くてすむ。在校生の人数から考えて少しでも手厚い教育が受けられる。
登校距離や交通量を考慮すれば豊富小中学校の方が良いと思うから。
バスで通えるので。
山田地区からは近いから。
豊富小中学校の方が通学距離が短いため。
近い地区の方が良いと思う。
まだ近いから。
私は義務教育学校を希望しています。神南校区で希望します。
小中学校なので。
登下校の距離（安全確保）が少しでも有利だと考える為。
地続きの方が安全と思う。2の場合は交通量も多いし危険度も高いため。
仮に隣接中学校と統合するなら新しい校舎を建てることを望む。香寺中学校区は、歴史的に行政上・事実上、神南校区とは区別されてきたため、なじみが薄い。また、通学や交流の際に使用する道路は、市川で分断されているため2本の橋のみである。災害で橋に異常が生じた場合、通学・交流する手段がなくなる。通学の際にも危険な場所が多い。豊富地区は、歴史的に神南校区とつながりがある。大きな川で分断されていないので災害の時にも通学・交流する手段がある。ただ、10年後に児童数が逆転する以上、現時点で神南中学校が豊富に統合する判断は時期尚早である。
近い。

山田としてはアクセスが良い、船津も自転車でも可能。豊富の生徒も1小1中より人間関係を広げるのに良い。部活動の種類が増やせ、選択肢が多くなると思われる。
通学に公共交通が利用できるため。
まだ近い。
いずれ統合しないといけないし市川が大きなネックになりやはり①です。
どちらかという豊富程度。
通学路の安全が確保でき易いと思う。
山田から香寺は遠すぎるし、交通機関の整備もされていない。仮ではあるが統合を前提とした質問は公平性がない。
豊富も神南校区と同じく生徒数が減少していく為。
香寺中より少し近いように思える。
市川をわたるのでない方が良い。
少しでも近い方がいい。
どちらも距離が離れており、スクールバスでの通学が必至であるが、豊富であれば交通量からして混み合うことがない。夜間が暗く、自転車通学は非常に危険。
前提として「仮に」ということなので歴史的に文化圏(旧神南町)であり今は北部地域という行政ブロック内の1)を選択した。(今回のアンケート結果を前面に出してのぐり押しはダメ)
距離が短いと思ったため。
通う距離や女の子の帰り(夜道の不安)なるべく近い方が良いと思っています。
通学の面だと、豊富。後期課程の入学で連携に心配はあるが。
山田校区からだ香寺中まで自転車通学でも遠すぎる。車の多い道を通ることが多く安全面が心配。
距離が近い。
香寺へ行くのは不便。豊富も不便だが選ぶとしたら①です。
交通のことを考えれば。
近いから。
豊富もこれから子どもが減っていくと考えられるため。
香寺よりマシだから。ただ、このような設問は誘導的なので答えたくはなかった、3) 必要なしだと思います。神南中統合より先にやるなら神南小中学校では？
香寺は交通量が多く事故につながりやすい、まだ近いから
バス通学が出来るから考えるから。
もともと東部ブロックとして同じブロック内の為。
やや近いため。
物理的に近い、生活環境が似ている。
神南中も義務教育学校にしてから統合について考える。
旧市域であり、結びつきが強い。
通学に路線バスが使えるから。
通学距離が近いから。
通学に便利。(バス通学も可能)
通学しやすい。
豊富の中学校部分と統合し神南中学にしたらいいと思う。昔の神南町は山田、船津、豊富であった。豊富も先には子ども数が減少するのでは。
香寺中学校より豊富小中学校の方が自宅より近いため。
通学方法が公共バスとする場合それが利用できる。
香寺は遠い、通学が大変。
昔からなじみが有る。
少しでも近い方が良いので。
距離が近いから。
そこまで多くの生徒数にならないと思うので、生徒に目がいきやすいと思われるので。
地理的、気持的なじみの面(旧神南町)から。香寺は地理的に抵抗あり？
地域環境面でつながりがある。
バス通学が出来るから。
周辺の環境が山田に似ているので通学面では少し安心。
問2に近い考えで豊富の方が近いと考えるから。
地続き。(川を渡らなくてよい)
登下校の安全。
登下校の(通学時)際、豊富小中学校だとバス通りでバスでも通学という選択肢が出来るかと思ったから。また山田・船津小学校が将来的に閉鎖となってしまった場合、豊富小中への就学(通学)がスムーズと思ったから。

すぐに神南・豊富を統合する訳ではなく、問2で答えたようにR12ごろに、神南に義務教育学校をスタートさせ、同時に豊富との統合を検討しR16年ごろに神南中の場所で統合するのが、この先まで考えた時に良いと考える。
地域的にも文化的にも親しいイメージがある。登校経路が安全。
距離だけで選びましたがそれでも遠いですね？
旧姫路市で地域としての一体感があるため。
市川の東と西でわかれているから。
一番近くにある地域なのでなじみやすいから。交通の便も良いかなと思う。
統合後の規模が適当だと思う。香寺は大きくなりすぎる気がする。
中学生の距離が遠い。自転車通学になれば、交通事故が心配です。312号線は車が多いので。
交通量。
元から姫路市なのでスムーズにことが進む可能性が高い。
登下校の安全の問題。
山田校区の生徒が通学に近いため。
生徒数減少の危機感を持ち、共に子ども達の育つ環境のことを考えていけるのは豊富のように思う。香寺はまだ「生徒数減少」「統廃合」についての危機感はないように思うので、学校や地域の方の受ける側の気持ちりが整っていないのでは。
通学に市川を越えるよりは豊富方面への通学方法を幅広く考えてはどうか。
通学に安全。
現在、人口への不安を持っている地区との統合が良い。
少しでも通学のルートもリスクが少なく安全だと思う。
香寺は交通量が多いから。
通学距離が近い方。
船津・豊富は神南南、神南北中と呼んでいた時が過去にあった。
豊富の方が近いから。
豊富町の方がなじみがある。
通学路の安全。
香寺と船津・山田は政治・文化が大きく異なるので、一緒にすべきではない。（選挙時の立候補者も異なっている。）国道312号をまたぐ通学も良くない。
登校する際、市川を渡らずに済む。山田地区と船津地区がほぼ平等かと思う。
行動範囲が広がる。（電車、バスが近くなる）
まず統合先の学校までの距離が豊富の方がまだ短い。（特に山田地区）
義務教育学校が良いと思ったから。
通学の安全性と距離を優先。
船津にしても、山田にしても、近いのでは。交通の便も車が少ないのでは。
小中一貫校であるため。
自分の子ども（現在20歳前半）が小学校の頃や就学前から豊富の児童館を利用させて頂いていて、場所的になじみがあるので。今の子ども達も就学前から利用してなじみやすい環境にする時間を早い時期から持つのはいいことではないでしょうか。
通学に橋（川）を渡るので、災害の時不安。安全に通学できる方向で決めてほしい。
通学の安全性。
香寺の方面は交通量が多く、通学路に限られる。
橋があり危ない。行きかえりで体力が消耗する、特に低学年。
香寺中では遠すぎる。
仁色村は豊富の秋祭りに参加しており、多少なりとも交流があると思ったから。
香寺中学校へ行く方が交通量の多い道路を通ることになると思うので豊富の方が安全に通えそう。
山田校区から近いから。
船津校区から考えると豊富となるかなということです。
川を渡るより良い。
香寺中学に比べるとまだ通学に便利だし、地域の把握もできている。
これまでのつながりや祭り等。
香寺中で統合すると子どもの人数が多すぎるため、質のよい教育が受けづらい。
大きな道路を横ぎらなくて良い方法。通学に不安が大きいから。
家から近い学校がいいと思ったから。
秋祭りで同じ氏子になるので馴染みがあるのと、山田町だとバス通学が出来ることです。
登下校の安全面を考えたとき、香寺中学校であれば交通量の多い国道を横断するのは危険であると思う。
実際に子ども達が学校に通うとき、遠くなり危険をとまなう。学校がなくなることで、移住者やUターンのが数が減り村が成り立たなくなる。

② 香寺中学校を選択した方の理由

方針決定までに数年かかるので、決定後すぐにまた統合になっても困る。香寺プールなど、色々な体験が継続して出来る。人間関係を学べる。
豊富小中学校も今後少数となりいずれ統合を考えなければならないと思う。交通の便やスクールバスの導入もあれば香寺中学校の方が、メリットとしてはある。
豊富では遠距離であるため。
環境変化に対応するのであれば既存のコミュニティに入るよりも新設の方が対応し易い！
まず、豊富との統合にメリットを感じない。香寺への通学は、高校への通学時、香寺方面へ行く（駅へ）児童が多いので、少し早くなったと思えば不安はそこまでない。土地柄的にも安心。生徒数もしばらくは大丈夫そうで、部活の選択肢も増える。メリットはある。
豊富の方がいずれ生徒数が減るので。
中学校同士の統合が良いと思う。
豊富小中学校は小学校から中学校へ行っても人数が増えないが香寺中学校は3つの小学校から1つの中学校へ行く為神南中学校が香寺中へ行ってもなじみやすい？豊富小中学校も子どもの人数が減少していると聞いた。
近いし人数も多いので。
近い。
後期課程から編入することに不安がある。将来的に生徒数が減少する豊富と統合するメリットがない。
イメージがわからない為。
通学が近い方。
人数が多い。
宮脇、八幡、大沢地区から豊富は遠すぎる。
歴史的に考えると神東郡にあたる豊富との統合であるが、通学の距離を考えると香寺中学校との統合がベストと思われる。
メリット・デメリット整理表を読んで、一番デメリットが少ない方法だと思った。
通学距離の問題はありますが、以前からスポーツ、部活動で交流あるので生徒間の抵抗も大きくないと思います。
生徒さんの質は不明だが先で播但線通学する生徒がほとんどであるから駅方面の事情に慣れておく方が良いと思われる。
いずれは豊富小中学校も生徒数が減少し、その際にまた統合をしないといけなくなるのであれば、その心配がない香寺中学校との統合の方が良いと思います。
統合はしてほしくないがどちらかを選ぶなら。まだ距離が近いから。
高校、大学と進む中で多くの子供が JR を使うケースが想定される。どうせ統合なのであれば香寺方面に通学の方が今後にメリットが考えられる。生徒数減（豊富中の）を考えると豊富と一緒にするという考えになることは理解が出来ない。
香寺中学校の方が近いし学校自体が長く続きそう。
近いので。
豊富小中学校の人数も減少しておりやがて神南中学校よりも少人数になると言われており、また統合の話が出てくるのではないかと心配している。
香寺中の方が生徒数確保が出来そう。豊富と統合していつまで持つのか心配。
豊富小中へ自転車で通学する場合、県道等は車道を走ることになり危険である。
通学時に安全な道を通れる道がある。住民の環境が香寺中学校の方が神南に近い。
豊富小中学校は人数が減るみこみだから。
するとなれば香寺が良いのでは！統合には反対します！
豊富は小中学校なので中学校だけの香寺中学校との統合が良いのではと思う。
香寺の方が JR 香呂等に通学勤者が多く、将来のバス路線を期待して。距離的には変わらないと思うが将来バスが少なくなると不安！豊富も公共施設なし。山田から香呂方面はなじみが有り、プラスしてバスなどの便を設置並びに公共施設も存在しているのでこの方面の充実を図る。
豊富は小学1年生からずっと小中学校なので中学から入学すると気まずい？という感情が出そうなので。香寺だと皆小学校が違うので中1からみんな同じ状態。
香寺中の学校内は分かりませんがやはり通学するうえで近くがいいのではないかと思います。ただ、山田校区からでは遠いのでバス通学か、始業時間を遅くしてもらえると助かります。
通学的手段としても一番近いから。
香寺の方が生徒数も多いと思うので。
校区が遠すぎる。通学手段が不明である。
姫路市の北東部の2校がくつつくことでおさまりが良いと思う。
子どもにとってはスイミングスクールなどで香寺地域に行く機会が多い。大人にとっても買い物などで香寺地域に行く機会が多い。これらのことから、豊富地域ではなく香寺地域の方が良いと感じている。
通学路の心配。（山が2か所あり）

豊富校区は電車はなくバスしかない。山田校区と似ている。香寺に統合したら電車の利用も増すと思うし、行動範囲も広くなるように思う。
1) の場合小中一貫校に途中から在学することになり、既在学生との関係がうまくいかない。
現在小6の娘に聞いた所上記2)を選んだ。
将来的に子どもの減少率が少ないような気がしたので選びました。
どちらともいえないが通学と環境等による。
香寺中学校の方が多くの生徒の中で学べると思ったからです。
香寺の方が他の行事などで交流があるから。
環境が似ているため。
豊富小中学校の方がよりデメリットが大きい。
豊富小中学校の場合豊富は小中、神南は中学生のみとなりアンバランスになるため。
豊富までの通学路に心配がある。
少し近いから。
①にするのなら義務教育学校にする方がよい。
豊富が小中一貫なので後期からだ不安。
治安が良い。
通学道路が危ない。(太尾から豊富中学までの間の山の迫った狭い所)
近い。
船津校区から香寺町への自転車通学の方が便利が良い。部活終わりの帰宅時間、冬の登下校を考えると、香寺の方が安全性が高いように思う。
香寺の方が豊富より通学しやすい立地だから。
数年後に豊富の子どもの数が減少することが分かっている、再び統合の話になることは避けたい。
家から近い。
香寺中の方が、学級数が増えて、部活動等も活発になる。
9年生で統合が難しいと思います。
生徒数の多い地域と統合する方が何度も統合の検討をしなくて良いから。外部の部活動が増えてきている中で、播但線に近いという交通の便が良いから。
人数が多いと思う。
豊富だと今までに交流がない。店もない。豊富小からいた子だけですでに輪ができているのではないかな。
通学その他を含め、利便性が高い。
すでに小中一貫校で運営され、かつ元1小1中の豊富中より香寺中の方が良いと考える。(小中一貫施策が単なる3小1中になってしまう。)
通学の距離、相手校の生徒数。
香寺中学校の方が通学しやすい為。部活動の種類が多い。
統合しても、将来又統合しなければならないことが起こるので、人数の多い学校と統合した方がよい。
小学校の間は各々の小学校で学び、中学校で統合される方がよいと思います。現在の神南中学校が中学校で船津小と山田小が統合されたのと同じ考え方です。そして、香寺中学校の方が距離的に近いんじゃないかと思われま。
義務教育学校、豊富小中学校の場合、先々また同じ問題にあたってしまうので、余裕がある香寺中学校が妥当だと思います。
近い。
香寺中学校と統合するとスタートが同じだと思うから。
近い。
豊富よりまだ登校時間が短い。
豊富小中学校は資料によると先々では人数減少が著しく、また同じ問題が出てくると思う。
小学校までは、地域の慣れた学校が良い。香寺中学校の方が、通学もまだしやすいのではないかなと思う。香寺中学校の方が、人数も多く経験できることも多くなると思う。
豊富と統合しても再度同じ問題が起こる為。豊富中への通学とのイメージが香寺中に比べて車が多いところを通るように感じる為、豊富までの距離が香寺より長い気がする。
利便性。
通学距離。
まわりの環境が近いから。
香寺中も船津中も小学1年で出発点が同じなので。
豊富小中学校より、香寺中学の方が近いから。
通学の距離及び安全性、下校時、習いごと、文具の購入等でも利便性が高い。
子どもたちの登下校の安全面を考えると、絶対に通学バスは必要になると思う。通学だけで重い教科書とかをもっていき疲れてしまうと思うので少しでも近い方がよいのかと思い②にした。
豊富と統合すると、小中学校でコミュニティが形成されており、そこに入っていくにはアレルギーがある。一方、香寺中学校なら各校区の小学校から集まってくるのでアレルギーは少ないと思われる。
香寺中学校の方が近い。

香寺中学校も少数になってくると知り合いの親御さんより聞いている。
通学がしやすい。
距離が近いので。
豊富はすでに義務教育学校のため、人数が多くなりすぎるのでは？2の回答の香寺中学校も考えられませんか。地域とのつながりが無くなることになると思います。
豊富小中学校は通学路が危険、（歩道なし、登校時間帯に通勤のためとばす車が多い）香寺へ向かう道の方がまだ整備されているところが多い。
どちらも遠方すぎて小学生はかなりの負担だが、香寺の方が道が整備されているから。
後期課程に入学するより、どの小学校からも進学してきて、その中学校に入学するという方法が良いのでは？と思いました。
豊富小中学校が将来的に神南より人数が減少する予測であれば、答えは香寺としか選べないのではないかと思います。ただ、香寺中の老朽化は気になります。統合と同じに新しい校舎になる。リニューアルするなどがあれば統合したメリットや新スタート感が出ると思いますが。
学生数が多い。社会人、学生らの通勤、通学の人の波があり、それと合致しており好ましいのでは。
豊富校区も児童・生徒数が減少しているため、統合を一気に進める方が良いと思う。
学校周辺の交通量が少なく安全。
通学路がわかりやすいかも？
通学路が安心。
香寺の方が行きやすいと思いますが、中野の信号から橋までの（東西）道が危ないと思われます。もし、香寺の方になるのであれば、何か対策をお願いしたいと思います。
小中一貫でカリキュラムを組まれた中に後期から入学するとスムーズに進まないのではないかと危惧する。香寺中学校なら全て条件が同じスタートになる。
通学に便利。
通学路が豊富より安全だから。普段の生活から香寺の方が生活圏内だから。
豊富なら前期課程から後期課程への交流に差があるように思う。香寺の方が通学路がスムーズに感じる。
人数。
イメージ、ただ、312号線が交通量が多いので心配。
近くに香寺高校もあり、通学時間もかからないかなと思ったので。
距離的に豊富より香寺が近い上、通学道中の道の舗装や安全面（明るさ等）において香寺の方が良いと思う。また、数年後に豊富側は人口が減るのであれば同じような協議が行われかねないので、メリットが少ないと思う。
船津、山田校区共に香寺中学校の方が近いから。
通学路の幅が広く安全な様に思える。
利便性のため。
通学手段としては自転車か？豊富までの細道が大丈夫？香寺にしても橋や交通量の多い国道を超える。
近いし人数が多い。
豊富小中学校より生徒数が多い程度規模が当面維持できる。また、距離的に近い。
行きやすい。
町から近い。
なれた道でいいと思う。
将来、より遠方の学校への統合の可能性が少ない。
豊富小中学校は絶対だめ、通学路がない。豊富へどうして行けと言われるのですか。
豊富は距離が遠く、球場前、墓地周辺は通学に不安（外灯も少ない）。香寺の方が通いやすい。
豊富も減少傾向のため、消滅する可能性がある。
我が家から香寺まで2.7km、豊富小中学校まで4km、誰が見ても明白の理である。
香寺中の方が近いから。
登校距離が短いから（近いから）。
近い
町内北部（上野～八幡・宮脇・御立・大澤）は、いずれ子どもたちが（現）に大人が香呂駅か溝口駅を利用している現状から。香寺中の校舎が古いということを聞いたことがあるが、香寺中も建て替えの時期だから、船津・山田・香寺が合併の条件として強く要望すべきと思う。
将来人数が逆転する点と小中学校システムは受け入れ難い。
現在いる所からすると香寺中学校の方が豊富中学校より近い。但し、香寺中学校へは交通量が多い為、安全面に不安がある。
将来（高校生）、J R利用をする生徒が多いので、一つ先を考えたら、香寺の方が良いと思う。
豊富だと将来的に同じ問題に直面すると思う。
豊富小中学校は、現在生徒数が多いが、数年後には生徒数の減少がおり、また統合の話が出てくる可能性があり、香寺中学校は安定して生徒数がおり、安心して通学させることができると思う。
香寺中の方が行きやすい。
人数が多い方がよい。

生徒数が多い為、専門性の高い教員が配属されると思う。
生活圏を考える。
市役所（行政）図書館、医療機関 etc、の利用、活用に便利。
香寺に行くまでの道が広く、もし送って行かないといけなくても車で行きやすい。
豊富小中学校だと通学が遠くなり、生徒数も逆転するため。
豊富小中学校も今後生徒が減少していくと思われるため。
まだ、香寺中の方が近いからです。
香寺がまだ近い。
距離が近い。
豊富より近く感じるから。
船津校区からまだ近い。
香寺中の方がまだ人通りが多いし、歩道があり通学するには、安全だと思う。
香寺も人数が減ってきており、小中一貫の豊富よりは合併しやすいんじゃないかと思ったので。
学習面での差が少なくなると思う。
高校へ通うときに播但線に乗るから、顔見知りが多い方が良い。
囲りが広いと思う。
長い将来を考えた時、豊富中とでは不安定である。
自宅からの距離が近い。
豊富は小中一貫だから。
香寺中学校の方が生徒が多いと思うので。
豊富に合流していくのは疎外感のようなものもありやや不公平でしょう。高校になると、多くの生徒が播但線を使うでしょうし、香寺町に早くからなじんでおくのも悪くはないと思います。香寺はまだ過疎化を踏みとどまるのではないのでしょうか。豊富は厳しい気がします。
通学距離が長くなると子どもの負担が大きくなるので近くの方が良い。
香寺の方が豊富と比べると地元の方が多くに思ったので。
豊富より香寺の方が道が良い為。
少し近いから。
どちらが近い！選択する理由はあまりない。豊富もサバービアの世代がおわれば減少することは避けられないので、人口増の可能性のある香寺の方が良いのではと考えます。
全員同じスタート（入学）のほうがなじみやすく感じる。

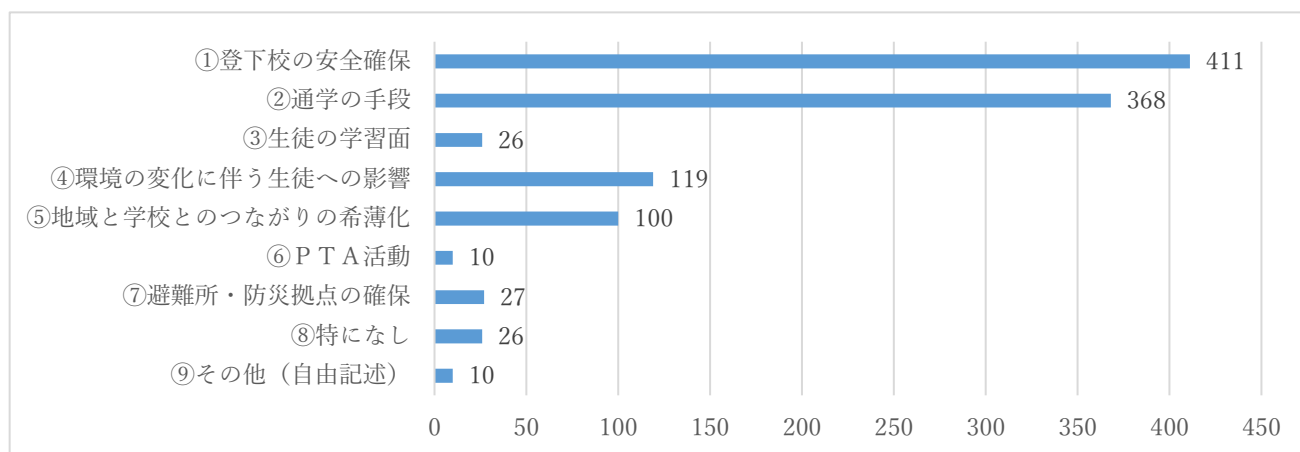
無記入の方の意見

統合には反対、無回答。（強いて表すなら義務教育学校）
どちらも、距離、交通状況として通学できる範囲ではないと思います。高校生が自転車で船津インター下を通り 81 号線を走行中、危険だなと感じる場面に出くわします。事故が起きてからでは遅いので、通学面での不安からどちらが良いかを選ぶことは出来ないです。
どちらも良いと思わない。
統合は希望しない。
仮にと言って返事をしてしまうとこの協議会設置の際みたいに拡大解釈で話を進められる可能性があるため答えたくない。現在の神南中を残していく方法のみ考えてほしい。浜手地域の大規模校が生まれる原因が土地開発、市の政策。持続可能な姫路市全体の発展を考えて頂きたいし住民が考えていかなければいけないと思う。
統合に反対です。豊富中や香寺中だと遠くなるため、登下校の安心、安全の確保のリスクが高まってしまいうため。交通事故が何よりも心配です。
最初は生徒数が多いと思うかもしれないが近い将来また生徒数が減って考えなければ行けなくなるのが目に見えている。
どちらでもよい。但し、安全な登下校の手段が確保される方が望ましい。
問 1 で統合しないを選んでいるので問 3 は回答できない、仮にであっても統合ありきで進んでいるのか？
仮にはありません。従って豊富も香寺も考えられません。
どちらでもない。隣接中学校との統合は考えられない
今後は義務教育学校の方がメリットが大きい。
時期尚早の為問 3 は回答できない。
豊富や香寺に統合だと広範囲になり通学の際の安全面が確保できなくなるなど地域の治安も不安視されているなどがあるため、いずれは人口減少にともない統合も考えないといけないと思う。
登下校の安全が心配。
豊富中学校の方が若干近いし学生の数も少ないように思うから。
上記、学校のことをよく知らないので回答？控させていただきます。
そもそも考えられない。特に豊富においては、人数が逆転することなのに、豊富が移転してくるといいう考えが「時間的余裕がない」？とは意味が分からない。やはり市の都合が優先されているように感じる。
隣接中学校との統合は望みません。

考えられない。統合ありきでの検討はしないで欲しい。もっと考えて欲しい。
心構えとして「神南」の名がなくなるのが残念、他校との統合した場合の通学手段と安全面。
どちらも選べない。両方とも人数が多すぎて神南校区生徒の良さが吸収されてしまいそうだから。
1人でも多い方が、友として心強いのではないかと考える。
小・中学校の校舎がよいこと、そして地域の環境がよいこと、地域の特徴として、自然を取り入れた教育ができる。北の地域にも手厚い教育環境を作って欲しいから。
統合のことはどちらも良い所と悪い所があると思うので、今の段階では選べないのが正直な気持ちです。
調整区域を外し、住宅を建てられるように。人口が増えない限り統合しても一緒。
山田、船津のことは何かと知っていることが沢山ありますから。
私は以前豊富小中学校で勤務していました。前期課程から後期課程へ進級して成長していく姿を見えています。体育大会でも9年生が1年生を手助けして大変良かったです。
どちらも良いと思いません。交通の便、中学校からの統合等、いろいろ不安がある。
神南中学校の隣接中学校との統合はない。もともと広い校区である船津と山田の地区にある唯一の中学校であるのに、隣接校区へ神南中学校の生徒が通わなくてはならなくなるのは、通学時間が増し、交通事故のリスクを増し、通学の負担が大きくなり学業への負担が増す。生徒数減少のデメリットとしてあげられる理由の1つに部活動の項目もあるが、今現在の豊富、香寺中学校においても運動部は合同チームを編成しており、神南中学校が学年1クラスになる令和17年では、他校においても同様に生徒数は右肩下がりになるので、統合しても合同チームとなっていることに変わりない。統合の理由として挙げられることが、統合しても解消されることはなく、何ら統合を進める理由にならない。
通学が大変。（安全面）
他の校区まで通学するのは危ないと思う。
遠い所に通学させることは可哀そう。船山地区で9年間、近くですごして欲しい、小中9年間だと絆が生まれやすいので良い。

問5 仮に統合や義務教育学校とする場合、心配に思うことや不安に思うことは何ですか。

項目 (2つまで選択可能)	船津地区 (445人)	山田地区 (309人)	無記入 (18人)	全 体 (772人)
① 登下校の安全確保	248	163	0	411
② 通学の手段	208	160	0	368
③ 生徒の学習面	16	10	0	26
④ 環境の変化に伴う生徒への影響	76	43	0	119
⑤ 地域と学校とのつながりの希薄化	56	44	0	100
⑥ P T A 活動	8	2	0	10
⑦ 避難所・防災拠点の確保	15	12	0	27
⑧ 特になし	14	12	0	26
⑨ その他（自由記述）	8	2	0	10



⑨ その他（自由記述）を選択した方の記述内容

子ども同士のつながりを持つことで、将来へつながっていく。この関係性が希薄になるのではないかな。
廃校になった地域の衰退、過疎の進行。学校から遠い地域に住みつく人はまれ。
距離が遠くなることで、通学時間がかかり、部活動等により朝が早かったり、帰宅時間が遅くなり心配。
現在の小学校、クラスでおだやかに学校生活を行っているが、他地域の風習にのまれ生活が荒れる恐れ。
姫路市の方針・考え方に不安と不信をもつようになった。
子ども達と、地域との関係性はもちろんのこと、学校がなくなってしまう地域のことをもっと真剣に考えて欲しい。学校の無い地域に、将来の子どもや孫世代が船津に住もうと思わなくなる。ますます人口減少が進む一因を作ってしまうことになる。この問題は、学校に通う子どもがいる家庭だけの問題ではなく、船津、山田全体の問題であると思う。両連合自治会はそういったビジョンを持って結論を出して欲しい。また、このような平地で、かつ生活圏に便利な交通も整った地域の学校がなくなりそうなど、市の政策の間違いが浮き出ているようなもの。片一方では学校が足りない。クラスが足りないなどのような地域もあり、非常に偏り過ぎる市政を行っていると感じる。教育委員会ではなく、都市計画課などが説明に出てくるべき。とにかく「統合せず、現状のまま」人口が増える、子どもが増えるという取組を各自治会が行うことを望みます。
温暖化に伴い、異常気象の影響で突発的な警報が出た時の対処方法。
船津の地域の住民が地域の子どものための教育のため、土地や村のお金、寄付などで設立した船津小学校を地域からうばう義務教育学校は、地区の意向をふみにじり、核である小学校を現在の場所からうばい、子どもたちの通学距離や負担を増やし最悪である。
中学校の統合は問題ないが小学校が山田町になくなるのが問題で人口減が加速し、若い夫婦が子どものために山田町に戻って来なくなる。統合後数年で小学校が無くなりますが一番の心配。
校区の児童生徒数がいくら減少していくとはいえ、「船津小」「山田小」「神南中」が統合した場合、校舎（教室数）が不足しないのか疑問。実験室や実習室が重なって使用できない時が出てくるのではないかな。

①～⑧を選択した方のうち自由記述にも記入した方の記述内容

歩道がない所がほとんどであり大いに危険。
1) ～9) の理由は小さな事項。もっと大局的に。
登下校が不安。共働きなので付添いが出来ない。他校区と統合するならスクールバスが必要だと思う
1) 安全確保については、登下校時の溝口信号（312 号線）と広瀬（312 号線）のボランティア立ち番や山田の東の方や船津の大澤方面のスクールバスの運行。
一方に合併ではなく新しいものを作るという方向性があれば。
PTA は古い体制で持ち回りで保護者負担で共働き家庭では無理である。教師がもっと働くべきである。
いじめや大人の犯罪に巻き込まれないか。
過疎対策に力をいれろ！
義務教育学校を希望するが小学低学年の通学手段を体力と安全面で考慮して欲しい。
こちらも前提が「仮に」ということなので。統合は中学校がなくなり、義務教育学校は小学校がなくなることからの懸念である。廃校になった後の利用計画も示してもらいたい。
自動車の交通量の多い道路が通学路に含まれるのではないかと心配です。
新入学生だけでなく、在校生もまとめて統合という話でしたが、その場合制服等の費用は助成されるのだろうか。
水害にともない、川の氾濫によって帰れなくなるのも不安に。
スクールバスの運行をし、保護者の負担を少なくする。
スクールバスを運行してほしい。神崎郡（神河町）のように小学校の間だけでも・・・中学校になれば自転車通学でもよいと思う。
全ての項目について不安と思う。
生徒が異動するのではなく、教員が異動する方が心配ない。必要都度、他校に出向く。
その時が来たら考えます。色々心配ごとは多くあるが仮の話であっても答えたくない。
地域から学校が消えると地域の衰退が加速しさらなる人口減少に向かうことが心配です。神南校区は市から見捨てられているのではないかと不安です。
通学手段はバス通学とする。過疎地域では一般になっているため。
通学するのに距離が遠くなるのでスクールバスなどが必要になるのではないかと思います。
通学に関しては姫路市としてコミュニティバスなどを充実させてほしいです。
通学路の安全面確保が確実に実施していただきたい。
登下校において、地域のボランティアの方が助けてくださっていることを考えると、校区が今の範囲なのが良いのではないかな。
登下校の安全確保、以前は姫路市ではなかったもので、学校同士のつながり、行政面のつながりが薄い。
統合となった場合、少人数出身の生徒がイジメ等の辛い目に合わないよう、教育者はより注意していただきたい。
統合となれば子どもにとって上記の選択肢は全て心配に思う。また将来的な各町の存続（人がいなくなる）にも関わってくると思う。義務教育学校であれば何も心配はない。

統合にあたっては、当面の間、生徒へのケアを行うため、教員などの加配が必要である。通学路（自転車）につき安全設備の整備が必要である。
遠いので心配。
豊富小中学校に統合は考えられない。船津小→香寺中の方がまだ良い。
豊富中が義務教育学校なので神南中も義務教育学校後、統合を考えないと思う。
バス送迎、事故の心配。
ハラスメントに対して、いじめにあうとどうするか心配。
日暮れが早い季節は特に心配です。民家が途切れていたり、外灯がない所もあるので、何か対策が必要だと思います。山田からは遠いのでスクールバスのようなものも考えなくてはならないのかも。
不安はたくさんあります。
保護者同士のトラブルも不安に思います。
隣接中学校への統合よりは小中一貫の義務教育学校の方がいいと思います。
現在、神南中学校では登下校の危険防止の観点から、自転車通学を一定の基準をもって厳格に制限している。これまで、自転車通学の要望も多数あったが、安全性を理由に頑なに拒否してきた。しかし、他の学校と統合することになると大多数の生徒が自転車通学となる。これは、神南中学校の危険防止の観点からは逆行する行為となる。大多数の生徒が自転車通学となり、中学校側も危険を高めることを明白に認識しながら、統合する判断をするのか疑問である。豊富、香寺のいずれにしても、自転車通学の距離が6kmを超える場所が多数存在し、小学校6年生卒業後すぐの児童にとっては過大な負担となる。Googlemapで距離と所要時間を算出しているが、現実を無視した算出であり、全く参考にならない。現に中学1年生の児童に毎日自転車通学できるものか実際に体感させ、その感想を聞くべきである。実際に体感していない教育委員会や協議会委員が、その大変さを理解し議論できるはずはない。結局、親が毎日車で送り迎えするのが現実である。もっと想像力を働かせて議論すべきである。
山田、船津、豊富の中間点(中心点)はどこか？豊富中学では問題ありすぎ。
統合になると、小学1年生からの登下校の安全が気になります。学校が遠くなるというのは、心配のたねです。

【その他、何かご意見があれば自由にご記入ください。(自由記述)】

もう数年現状とし、数年後にもう一度協議会で検討して下さい。
学校が山田町からなくなると、町が衰退していくので、香寺に行くにしても、豊富に行くにしても不安に思う。交通面でバスが出るなどして安心できるようになれば、山田町に住むと不便だという考えは減るようになる。今後も統合が続くようであれば、それまでは、個人がどちらかの学校を選べるようにしても良いのではないかと。(バス必要)
スクールバスを導入していただき、地域住民も利用できるようなものにしてもらいたい。(例)ふくひめ号のようなものを巡回させて子どもも老人も乗り合わせ出来るものを希望したい。
行政にとって教育は重大である。(将来のために)
少子化になっていく根本原因にもご配慮ください。地域の活性化、住みやすい街づくりに(農業の後継者不足など)長い目で見て20年50年先の姫路市を考えていただきたい。
統合となると新設中学校をどこかに建設するのか？
安全防災面をしっかりと考えて判断して欲しい。人数だけで判断するのではなく、子どもの地域の安全確保が大切です。最悪でも義務教育学校がいい。災害発生時学校は避難所になる。市の職員だけでは人手が足りず学校の職員の力を借りて運営されている。市の職員だけで運営が可能なのかが疑問。通学距離が遠くなると子どもの課外活動が希薄になってしまう。
今後の方向性というのは具体的に何年以内を指しているのでしょうか。山田・船津両生徒数は分かりましたが、統合先の生徒数も減少しており、単独での存続が厳しいと見込まれるので、この話が浮上したのでしょうか。山田・船津地区に学校を設けないということは、今後、山田地区船津地区に人の流入が見込めず益々流出の一途につながるのではないのでしょうか。住居を考えるにあたり学校から近いかどうかは重要であり、子ども世代もいずれこの地を離れることになると思う。人数だけの視点で見ると今、どんどん創られて9年一貫校が良いとされるのはわかります。ただ、人数のことだけを前面に出し利点、欠点もわからぬまま人の数を1つに集めましょうというのは納得できません。大切な子どもの未来なので慎重に通学面、学習環境を考えて頂きたい。
今、本当にここまで統合を急ぐ必要があるのか、なぜこんなに短期間で決まってしまうのか疑問に思う。統合するというのに通学に関しては特に配慮などがあるようには感じられず。統合が決まったとして、統合する時の中学3年生の受験への影響が一番心配。出来るだけ生徒たちへの負担が無いようにしてあげて欲しい。生徒数が少ないことはデメリットばかりではない。先生の確保など問題はあろうと思うが非常勤や他校との掛け持ちなど、大人が変わるところから始めてほしい。
隣接する中学校と統合とありますが山田小学校が40名くらいで成り立つのでしょうか？
統合する、しないの問題だけでなく神南校区に対する今後の方針はないのか。少なくともたら統合するのではなく増やす考えや案はないのか、教育委員会だけの問題ではない。

船津町は姫路市ですが姫路駅近隣のエリアに比べてすべてにおいてそのエリアの方々と同じサービスを受けることができないと感じています。田舎だからこそ学校も残しそのエリアできちんと学習できる環境を整えて頂きたいです。こちらのアンケートのすべての回答の開示を求めます。
義務教育の小中学校は地域の重要なインフラの1つ。インフラが欠如すると人は住まなくなる。現在の船津小、山田小、神南中というインフラの維持はゆずれない。
質疑応答であったように調整区域なのだから人口（生徒数）が減るのは当然。そこをどのようにして増やしていくか行政で検討することも必要だと思います。将来的に神南と豊富な生徒数が逆転するのであれば神南が豊富を吸収する案の検討も必要ではないかと思います。
移住者支援制度の対象からはずれている船津から学校をなくさないで。
自分の子が環境に左右されやすいので、私は慣れた環境で学べる義務教育学校を希望しています。他校と統合するのは子どもたちの心への影響が心配です。神南校区特有の素直さ、礼儀正しさを大切にしてもらいたいです。
仮に統合するとしても、在学学生はそのまま神南中学校に通える方が良いのではないかと思います。受験や進路のことを新しい先生と相談等が上手くできるか心配。
今の時点で神南校区の人口の過疎化なのが別の中学校と統合すると今よりも地元の神南校区に住もうと思う人が少なくなり、将来の自治会など次の世代に引き継げる人が少ないと何歳になってもひとりひとりの負担が大きい。また、若い世代の人が結婚して子どもがいて地元で家族で住んでくても、同世代の人数が少ないとその負担が大きい。また田んぼの多い地域でするので人が少ないと休耕田が多くなるのも心配です。もし自分の子どもたち世代が地元に残って生活してくれた時にしんどい思いをしてほしくないです。
人のいる所の学校を大きくし人が少ない所は統合する。ではなく、どこでも生活ができ学校があり、姫路全体が豊かになっていけたらと考えます。
義務教育学校になった場合八幡方面の小学校1年生の子にとっては通学距離が長い。
人口（生徒）減少をくい止める為には、市街化調整区域等 H28 年度より始まった「特別指定区域制度」などを周知し、制度を最大限利用し町民の少しでも多くの方が人口減少について話し合う機会を設けるべきです。現状においては、地域への出戻りの人口確保は難しく、シンプルに地域全体の質向上に重きを置くべきではないでしょうか。どうすれば船津校区に人が戻ってくるか、また新しい住民を受け入れられる体制が整っているか。私たち住民がまずすべきことは船津地域の活性化です。その問題を放置しては、人口減少の根本的な解決はあり得ません。
神南中学校で義務教育学校にするのも賛成です。中学生が小学生の面倒をみてあげて小学生が中学生を慕い敬うことも大切だと思います。人間関係を学ぶという意味においても勉強になると思います。最後になりますが、関係者の皆様のご苦勞もさぞかし大変だと思われそうですが、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。
同じことを豊富でも実施したらどうですか（説明会等）豊富が動いてくれるのであれば市教委としても問題ないと思いますが子どもの人生にかかわることです。出来る限りのことは全てやってください。船津、山田に全てを押し付けなくてください。
まずは、人口の減少（過疎化）の防止対策を行うことが第一では？市街化調整区域、農業振興地域制度を撤廃することで、人口の流出防止、転入者の増加も考えられるのではと思います。
学校が統合されることにより、卒業した学校がなくなる人もいるかもしれない。それが嫌だと思える人もいるでしょう。しかし今、考えているのは、未来の子どもたちのことです。過去の人間の考えで明るい未来などが閉ざされるような考え方だけはやめた方が良くと思います。卒業した学校がなくなるより、これからの子どもたちに何が一番いいかを考えるべき。そこを間違えと良い方向に向かわない。将来大きな社会に出て行ってもやっていけるスキルは大きな団体で養われる面も多くあると思う。そのチャンスを奪ってはいけない。
隣接中学と統合した場合の通学手段が自転車と聞いています。本当に子どもたちのことを考えるならその距離やルートを確認してもらったらわかると思います。統合するならスクールバスは不可欠だと思います。
子どもの減少が原因ではありますが、やっぱり船津に住みたい、山田に住みたいと思う町作りを考えてもらいたい。病院もスーパーもない状態であれば若者が出ていくのは当たり前。
義務教育学校の方が子どもにとって地域一体化で安心感がある。
やはり長い距離を通うのは勉強に対して集中心が失われるかもしれない。少なくとも船津、山田地区に学校を残してほしい。最悪統合する時は船津小学校を義務教育学校として活用してほしいと思います。どの地域からも距離が近いと思います。それと船津、山田の人口を増やす組織を作って何とか減少をくい止める活動をしなれば。空き家の調査とか調整区域の返上とか何もしないで町が消滅するのは耐えられない。子どもたちに故郷を残してあげたい。
結局、教員の人数面、財政面の問題のような気がしてならない。人数面は ICT の活用やクラス担任制の再検討により、財政面は古い校舎の方をなくすべきで、他に支出を見直すべきである。市はもっと教育にお金をかけるべき。施設分離型の義務教育をした場合、四郷学院は徒歩3分と説明有ったが現状の船津 OR 山田小学校を利用した施設分離型をとった場合徒歩15分くらいかかるがこの10分程度の差に大きな意味は無いと思われるのでこの形をとるにあたり支障はないのではないかと。今までの協議会で話し合った具体的な発言・意見内容が一切見えてこない。本当に真剣に議論しているのかわからない。本当に子ども達・保護者のことを具体的に第一に考えているのかわからない。多人数教育と少人数教育の抽象的なメリット・デメリットを議論しても表裏の議論であり無意味である。もっと具体的に、このままでは神南校区の子ども達が具体

的に不利益になることが確実な要因を明らかにした上で、その不利益をあらゆる手段を検討してもなお回避することが極めて困難であり、現在のメリットよりもデメリットが上回るため、そのデメリットを回避するために統合を検討する、という議論の筋道を具体的に検討し、開示して欲しい。また、協議会は、教育委員会の提案や意見に受け身になっていないのか。協議会自ら、議論を推進し、既存の校舎を本当に存続させることができないのかを種々検討し、教育委員会に積極的に提案・要望するべきである。また、そのためには今後 10 年程度をかけて、どの様な方策が取れるかを勉強し、随時検討していくべきである。自治会の積極的な役割に期待する。
統合するなら小学校までで良いのではと思います。子どもの数も減る傾向ですが神南中学校で少ないなりの教育を工夫してはと思います。
登下校としては、シルバー人材の活用としてスクールバスの運行も考えると良いと思う。
吸収ありきではなく、人口を増やす施策を行うべき→明石市など子育てに重点を置いたら。教育環境は児童生徒の移動でなく、教員がつど移動するなど、どうすれば生徒が移動しなくても良い方法を考えるべき。
地域間バランスが変動する（地域に中学校がなくなれば過疎化にもつながる）。予算の面はどうなるのか（中学校）。船津・山田地区の統合によるメリットはなにか理解できない。（豊富小中学校・香寺中学校）
1. アンケート結果は公表して欲しい。このアンケートの質問の内容と量では回答者の理想と現実的解決に対する考え方が導き出せない。アリバイ作りで終わる。2. 神南中学校区学校地域協議会とは・条例で決定しているのか？・構成委員はどのように決められ誰の承認を得たのか？（これから中学校で学ぶ人の意見が一番大切だと考える）3. アンケートの取り方は・1 家 1 枚でいいのか、なぜそう決めたか？（これから中学校で学ぶ人の意見が一番大切では。子どもにも当事者となり考える議論することが成長になる。）
1. 放置すれば①どの時期に②子・学校・地域に対し③どんな問題が生じるのかを明示して欲しい。課題の明確化無しに（タイムライン含め）判断できない 2. 小学校を放置しておいても良い理由が不明。こちらの方が急ぐのでは？対策が来ているのか？3. ノスタルジーは無視して良い。具体的な課題に対してアクション案を決めて提示して欲しい。
人数によって先生の人数がどうなるのか具体的な説明が欲しい。
地域・父兄・学校現場が納得できる論議にしてほしい。
もっと話し合う機会を増やして頂いてより良い方向を見出してもらいたい。
吸収でなく統合の場合は新しい名前や学校が望ましい。吸収される側の気持ちを考えて欲しい。
3 地区の統合も視野に入れてもいいと思う。
神南校区だけが減少していない。他の校区でも減少している、谷内とか。なぜ神南校区なのか、神南校区で船津、山田が良い。
R17 から 1 クラスになり、教員数（9 教科）の先生を確保できるのか？市の取組みとして人口を増やす努力は出来ないのか？周りの学校と交えて協議会の設置は出来ないのか？
統合に反対します。
小学低学年が統合及び義務教育学校に通学する場合、必ず付添いが必要と考えますが、いつまでも高齢者に頼ることも出来ないと思います。学習面よりも通学の問題があると考えます。以上を考えて結果的に思うのは少数になっても山田、船津（神南）で残るのが良いのではと思います。
前述したように「児童生徒にとってより望ましい教育環境」とは何か分からない。今後の児童生徒数の減少を前面に押し出して、統合や義務教育学校の話が進んでいるが、委員会が進めようとする本当の理由は、別（例えば予算削減）にあるのではと勘ぐってしまう。10 年先に豊富中学校と神南中学校の生徒数が逆転するというのに、何故「今」に拘るのか。児童生徒数だけが基準なら、10 年先は豊富から神南に通うことになるが。学校が無くなれば益々人口減少が進み、同時に生徒数が減少することは明らかである。説明会でまちづくりの話が出たときの回答が、農振農用地が多い神南校区では説明としては逆効果の「特別指定区域」であったが市としてこの神南校区をどのようなまちにしようとしているのか。学校をなくしてさらに人口を減らしたいのか、あるいは何も考えていないのか。学校の統廃合にしる、まちづくりにしる、まずは建設的な協議の場を持つことはできないのか。その協議の場で決まれば住民も受け入れ易くなるが例えば「行先校の校名、校歌、校章は変えない」前提での今の協議会（＝委員会主導か）では、住民の理解を得ることは困難と思われる。決して存続のみに拘るつもりはないが、1 つの学校がなくなることは、住民にとって非常に大変なことである。それだけに幅広く丁寧な説明を事務局に求める。
統合や義務教育学校にするのは姫路市の方針なのか？地域に学校がなくなることは人口減少に拍車をかけ、限界集落になってしまうことになる。生徒数が減少しても現状のままで良いと思う。なぜ統合が必要なのか？回答して欲しい。
今、保育園や小学校に通わせている保護者の意見を一番に重視してもらえると嬉しいです。
神南中学校が続出来れば一番ですが生徒数、学校での活動、色々な面である程度の人数が公立学校としても必要なのでしかたないと思います。神南校区内のこれからの為にも子どものためになる統合になるようにお願いします。
市教育委員会や大人の考えばかりでなく当人（学生）の意見を聞くことも大切ではないか。
仮に神南中学校がなくなった後、次は山田小学校が無くなり、新たに人が来なくなり戻ってくる人もなくなり、将来が無くなってしまう。
説明会には参加したが姫路市教育委員会の考え方、方向性がわからない。
説明会における教育委員会の説明が不十分に感じた。神南中学校の廃止はありきでその先は地域で責任を持ってというスタンスがはっきり見て取れるし、もう少し丁寧な説明が必要だと思う。近い将来神南の生徒と

豊富の生徒が数で逆転するのに豊富小中学校は関係ないと言えるのか非常に疑問。小学校の問題も今は棚上げになっているようだがいずれは検討されていくのではないかと考えると、小学校の将来も含めて教育環境をどう整えていくかを考えていくべきだと思う。その意味でも市の考え方を含めてもっと丁寧に説明すべきと思う。
本当に「義務教育学校」という選択肢があるのであればまずは取り組んでいただきたい。
出来れば船津、山田の統合で済めばと思っています。
中学校の統合もだが小学校の統合も考える必要はないのか？少人数だから得られる経験もたくさんあることも考慮の上でどのようなことがベストなのかを協議していただきたい。よろしく願いいたします。
神南の子たちは人数のわりに姫路西や東に通う子が多いと思います。落ち着いて勉強できる環境にあるのにこのアンケートは統合ありきで答えたくないなと感じました。市の都合で田舎が不利になるだけです。多人数の教育が良いとはそれほど思えません。少人数で目の届きやすい教育が必要だと思います。
特色ある山田小教育を今後とも充実させていただきたい。
地域と学校とのつながり希薄化は避けなければならないと思う。
もっと地元に住みやすくする。例えば田んぼや土地があるのに宅地にするのが難しい、だから若い者が地元の家を建てられないので子どもや人口そのものが減っている。
船津、山田→神南中学一貫教育が望ましい。
おそらく経済的なことで統廃合されるのであれば正直にその理由を述べてください、オブラートに包んでの計画案は絶対反対します。
統合しない方が良いが統合するなら義務教育学校が良い
統合することによってデメリットしかない。少ないからこそいいことの方が多い。山田の地域の方々との行事などが無くなるのはどうなのかと。
小さな学校運営を検討いただき地域性を確保いただけたらと考えます。
子どもに愛情、お金をかけるのが当然。方法と無駄考えるべし。
自転車通学はやむをえない。山田から豊富中学へは県道を通るのでつかい霊園が有って夜間など問題がある。
小規模なら学習面では有利だと思うが対人面で触れる人の数の少なさに今後（将来的な）の不安がある。部活動等は、外部委託が増えてきているのでそういったものも考慮してみてもよいと思う。
早く統合して学校のトップ、準トップを削減して姫路市の経費削減、よろしくお願いします。
結婚して地元へ帰って住んだら何か特典があるとか、土地があってもすぐに家を建てられないと聞いたことがありますその決まりをなくすとか。地元から離れてしまっている若い世帯に戻って来られるよう働きかけて欲しいです。
私たちは実際これから学校に通う子どものいない世帯です。意見を記入しましたが今から子どもさんを学校に通わす世帯、現在学校に行っている世帯の方を中心に決定されるのが良いかと思います。市街化調整区域の為に家を建てたくても建てるのが難しい人がいると聞きました。山田、船津地区の人口増やすためにもそのあたりはなんとかならないのでしょうか。
1.出来るだけ早く方向を出して地域住民、生徒に安心感を与えること 2.何事も決断が必要。（状況は迫っている）
豊富と統合するならばスクールバスなど検討して欲しい。1校無くなるのであればその分の費用は出せるはず。船津、山田からはかなり遠く朝・晩など交通量の多い所を通学させるのはかなり不安がある。
「神南中学校の今後について」はどこから出てきた話なのかよくわからない。神南中学校を廃止して先生を減らす等が明確ならそれを主として説明する等明確でない。
引き続き早め早めの対応願います。やはりこの地域には（市街地より北東にあり他市町と接している）核となる小・中学校があることにより地域の過疎化の歯止めは大いに貢献しているものと考えます。淋しい話ですが今後船山出張所、JA 船山支店 etc…是非とも地元以小・中学校を残す…＜最後に場所としては現在の神南中学校に神南小中学校の建設！＞多くは既存の建物では？
明石市のように子どもが増えることがあった場合に、取り返しのつかない選択をしないようにしてもらいたい。
教育委員の人は中学校をなくすのが目的で他のことはどうでもいいように思える。費用を減らすためにしかたがないがはっきりと経費を減らすためと言った方がいい。みんなそう思っている。
神南中学校が残って欲しい。
市の全額負担による通学バスの運行が前提での統合で有れば検討の余地はある。（市側の条件提示は一切無いと聞いている）
将来的に統合となる場合は各家庭（それぞれ）の都合により豊富小中学校・香寺中学校のどちらでも（どちらか各家庭の都合で）選べたら通学（送迎など、個々の事情）にかかる負担も（不安）少なくなるのでは？？とも。
アンケートを取った以上、その結果は公開されるものと考えています。人口減の予想を覆すため、空き家バンクや、移住、転入者へのリフォームや住宅購入の補助など市の政策としてやって欲しい。地域の活性化のために住民が頑張らないといけないのは当然だが、それが本来の仕事である政治家、（市議や市長）が1人も説明会に姿を見せないのはおかしい。政治家が先頭に立って地域の活性化を目指すべきだ。
地域の独自性を活かし、学校を存続する必要が有り。絶対に統合しない。統合が地域の経済低下、人口減に拍車を掛ける。国策として真逆。

通学面で遠距離になるので、登下校に時間を要する為自分の時間が少なくなる。生徒の心理的・体力的な負担が大きい（なぜ神南中が無くならないといけないのかと思いますよね！！旧中学校校舎を見ながら他の中学校へ行かせるんですか？）教育に、もっと予算を投入すべきです。未来への投資です。
今回の説明会参加者から内容を聞いたが統合ありきで進めないこと。統合決定までには、シッカリとした地域との意見交換や説明会を行ってください。仮に統合となった場合でも通学の安全性の対策や整備も行ってください。
船津山田地区の人口増の政策を考えてほしい。
自然豊かな人間が人間らしく生活できるところでの学びは貴重なものであると考えます。アスファルトに囲まれたところでは学べないことも多くあると、また地域で高齢者から受け継ぐ学びもたくさんあります。学校は効率を考えると違うのではないかと思います。親が学び、子が学び、孫が学べる学校が存在するというのが、地域の発展、姫路、播州の文化継承、発展につながると信じています。
統合して学校を減らすことよりも、船津校区へ人が移住できる。子育て世代が住みやすいように、行政にもお手伝いをして頂きたい。農業のための土地で、住居が建てづらいのも理解している。農業もできる。空き家も借りやすい。もちろん家が建てられるようになることも含め、人が増え、地域が活性する方向に進んでほしい。各課の仕事で、大変だとは思いますが、姫路市の人口が少ない地域の元気になるモデルとして始めて頂きたい。他の地域にも希望がある。この地域の自然もたくさんある。緑の中で大人もゆっくり呼吸ができる。豊かさを残して頂きたい。十数年後、ここで育った子どもたちが戻ってきたいと思える未来を作って頂きたいです。
船津、山田在住の指導者により、部活の1つに力を入れ、他地域から人を呼び込む。例：陸上（駅伝）が強いとなったら留学してくるだろう。
船津の八幡在住です。下の子は女の子で、あまり体力ありません。神南中に通うのでも片道3キロ以上あります。豊富小中学校、香寺中学校どちらに統合になっても、毎日の長距離の自転車通学は難しいです。共働きの為、親が車で送迎も難しいです。説明会でも質問がありましたが、市街化調整区域なので急に子どもが増えないことはお分かりだと思います。統廃合を考える前にもっと根本的な改善策を考えて欲しいです。
安全確保のため、バスを無償で出していただきたいです。
市としても、我が校以外にも該当する学校がある中、どのように進めるべきか市議会や都市計画課などとも連携取ってほしい。
通学距離及び通学時間が多くなるのは各家庭への負担が多くなり又リスクもあると思います。
スクールバス等の確保や自転車通学の緩和など、通学しやすくしてほしい。そして、保護者等の車を止められる場所も作って欲しい。誰でも住んでも良いというのは少し抵抗があるが、身内や親族が校区内や親の土地にすもうとしたり、家を建てようとしたりするのをもっとしやすくして、人口が増えるように考えてほしい。26年度に間に合わなくてもいいので。
神南中学校までは遠く、小学校低学年の体力では難しいと思います。スクールバスなど使えば、歩くという体力（足腰を使う）ということができず、体力低下が進む。例えば、各々の小学校までは歩いてそこからバスという手段も考えられるが、通学時間が今より早くなる可能性もあると思います。費用のこともありますし一番は子ども、保護者の方を優先でお願いしたいです。
各自、いろんな考えが有りまとまらないと思います。5年後に再度、協議会を再開するというのは反対です。この際、教育委員会の方で決めてもらいたいと思っています。
子どもは、大人が思っているより新しい環境に早く馴染めると思います。一番の問題は、通学の負担だと思います。既存の考えや目先の意見にとらわれず、大局をみて、存分に予算をとって、他地域から神南中学校へ行きたいと思われる様に役所の縦割り関係ではなく、姫路市として神南地区にどうすれば子どもを増やすことができるのか時間を大いに使い期限を設けることなく真摯に向き合っていただきたいと思います。
説明会でもでた話ですが、根本的に人口が減ることに対しての市政の政策はどうなっているのだろうか？今回は教育委員会からのアプローチとして話を聞いたが、それ以外の方向からの人口減に対する政策も説明すべき。小学校低学年以下の子どもを育てる世代へスポットを当ててアナウンスすべきでは？当然地域住民として当事者世代へ声掛けを行ったが、この1年間の統合会議自体を知らない。今回の説明会のアナウンスで初めて知ったという認識なので現実感がない。今回の説明会で早々に意見をまとめるのは早すぎる。調整区域に対する方針など市政全体の意見を言える人を交えてください。
通学の負担軽減を十分に考慮していただきたい。（シャトルバス等の検討を願います。）
子どもへのアンケートの実施予定または意見等もう聞いていたりしますか。仮に義務教育学校にする場合、先生の確保は必ず充実しますか。調整区域特有の問題についての規制緩和等を実施する予定はありますか。（生徒を増やす努力の方はどうでしょうか。）
問5について、1）と2）は2つで1つの問題だと思う。仮に統合となる場合、なお手段と安全確保の点において明確にしていきたい。大人の都合で大切な子どもの未来を左右しないでほしい。
どうしても統合しなければならないのであれば、船津小学校校区に新校舎を建設してほしい。
姫路市立幼稚園12園と保育所4園の閉園方針が発表されていた。入園希望者の減少が理由となっている。小学校では、プールの老朽化や維持の経費削減のため、近くのスイミングスクールでの水泳の授業が始まった。どれも避けられない問題で、（そうするしかなくて）改善策として考え取り組んでいるのだろうと思うが、どれも「突然」知ってそうやっていっている印象があり、神南校区の問題もある日「突然」「決定」通知が来るのでは？と思ってしまう。今小さい子どもさん～中学生までがいっぱいの方々には特に丁寧に詳

細を「経過」を知らせてあげてください。未来の「大人」である小・中・高・大学生たちの声もぜひ聞いてほしいと思います。他市町村（近隣だと市川町とか）が統合してどうだったのか？（よかった点、悪かった点）という話も聞けたらいいなと思います。年配の方が多く「新しいこと」へもとても慎重になるのが船津の地域性と感じます。未来の子ども達にとって良い策がとれますように。
①説明会に参加しましたが、どうして中学校の校長先生とか教頭先生でもおられなかったのか？②小・中学校の先生の立場でどう考えられているのか聞きたい気がします。子どもの意見もきいて欲しいです。③少子化なのはすぐに改善はないと思いますが、学校がなくなると、ますます少子化、過疎化が進んでしまう。少子化だから統廃合という経済効率優先の考え方は絶対反対。教育的視点で、今の多様化した子どもを本当に一人一人大事にする教育内容を実践するのに、統合の必要はないのでは。小規模校のデメリットの説明が、私には、そんなこともないと思いました。オンライン化が進んだり、部活もやりたい子はクラブチームも選べるし・・・。
今回のアンケート結果によって、反映することを考えておられるのか。最初から統合することで結論が出ているのではないのでしょうか。統合せず、学校間はリモートで授業をする等で今までどおり存続させることは出来ないのでしょうか。
市街化地域に比べて人口減、高齢化の進行が著しい船山地区にとって、この中学校の統合は、より若者の定着を阻害することになる。今後の地域活性化のためにも子どもたちが歩いて通学できる環境を維持すべきで、田舎を守る政策として市街化区域とは別の基準を作ることが必要だと思います。
どの案も一長一短であるが、人口減はまちがいない。選択と集約をせざるを得ないことは今後間違いないので、早いうちから始めることを望みます。
船津小、山田小、神南中は、姫路市で屋根のある校舎として自慢できると思うので、そこで子どもたちを学ばせてほしい。
第一に子ども達の安全・お金を掛けてでも確実に確保すること、人間関係は大人よりも子ども達の方が早く築けると思う。
国会の少子化議論と同じく、結果に対するパチ当ての議論である。市まで同じ手法で対応するのか？学校は地域のシンボルであるから、教育委員会の協議会では同じくパチ当て議論となる。少子化と同じ結果となるのは自明である。追加的な優遇措置はごまかしで真に地力をつけないとダメ。何のための市会か！！連合自治会か？
協議会で検討されている③が一番現実的だと思います。
神南小中一貫で中学校が空いてる。こども園は別、小学生が山田・船津とも遠くなると思うが、慣れてくると思います。 香寺・豊富と統合すれば通学にかかる時間があり、スクールバス、通学路の整備等、防犯、見守り等が必要になってくる。
先日の説明会でも意見が出ていましたが、①調整区域の廃止を行うことで、流入人口を確保することは可能だと感じます。高速道路もあり、商業施設、病院など、他の兵庫県内の郊外地域に比べて、中学校をなくすほどの位置取りだとは思いません。姫路市南部に集中している投資の是正を希望します。とはいえ、全国的に子どもが減る中で、統廃合のことを考えるのであれば、②もう少し説明の中で具体的な実施例の共有をお願いしたいです。実際夢前町や北の市川町では吸収合併と対等合併の実施例があると聞いています。姫路市に限らず、実際に統合した場合のメリットやデメリットを実例として知りたいです。選択肢が多くないのは分かっていますが、具体的なイメージができるとより比較しやすい気がします。説明会ではご年配の方々がさびしいからなくさないでほしいと強く言われていましたが、そういった感情論で語らないようにしてほしい。実際の子育て世代の意見で決定してほしいです。ああいった感情のために子どもの教育の機会を失わせたくはないです、そうなると校区外への進学など違う候補が出てきてしまうので・・・。
今回の説明会において、協議会・教育企画室は何名の参加者を見越しておられたのでしょうか。（会を開くことの既成事実が目的で、住民に周知すること等が目的になっていないのではないのでしょうか？また、協議会・自治会として、地域住民に対し、可能な限りの参加を求めてもよったのではないのでしょうか。）説明会は今回だけでしょうか？__（質疑応答の時間を設けておきながら、時間で切り上げる姿勢は、住民の声を聞こうとする態度ではないと感じられます。） 今後、山田と船津の合同説明会はないのでしょうか？（なぜ山田と船津の合同説明会でなかったのか？過去小学校の統廃合に関しての説明会では、神南中学校の体育館での開催例があるのに対し、分けてすることの意味や理由について説明がなかった） 教育企画だけでなく、都市計画も含めた話し合いの場が必要では？（説明会の質疑応答で話されていた方もおられたように、姫路市として、人口減少が顕著になってくる周辺地域をどのようにしていきたいと考えているのか？この問題は教育だけの切り口のみで進める問題ではなく、地域全体の未来・姫路市の未来の問題であることは周知されていると思います。教育企画室は計画の見直しを！ 協議会（＝自治会）は地域の未来に向けた、住民や市・県・国に向けた働きかけを！求めたいと思います。）
年齢別人口について、豊富、香寺地域の状況を示してもらおうとより判断しやすいと思うので、次回資料に提示をお願いします。
将来を担う子どもたちの意見もアンケート調査してほしい。統合することにより、過疎化が進むことが懸念される。
子どものいる人が決めたらい。

学区内にしばられることなく、自由に飛躍できる人材を育てるには、統合について前向きであるべき。
神南地区のそもそもの人口増加を計る協議を行ってはどうか。調整区域について等、色んな側面から世帯数増加が期待できる案を考えるのも必要かと思う。
規制緩和で、船津・山田地区に新しくマンションが2～3件出来るだけでもこの状況（生徒数減少）は一変するかもしれない。それよりも船津地区にスーパーマーケット、医院がないことの方が問題。「20歳過ぎればただの人」どのような教育環境で育っても成人になればみんな立派に成長しています。
根本の原因で少子化対策を実施してほしい。南に人口が集中していることから、北側にも居住しやすい様に、市全体で考えてほしい。
子ども達にとって、選択肢が多い環境が整うことを願っています。
少子化問題は今に始まったことではないため、政策を打ち出し、市レベルで指針を出すべきです。
船津、山田地区は、この車社会において道路の拡幅、歩道の整備等が部分的にしか行われていなくて、道路行政の無策といっても過言ではありません。統合するなら先ず通学の環境整備を図られたい。
スクールバスの運用を検討してほしい。自転車通学の安全面、子どもの荷物が多く、かなり重い。天候不良時の自転車運転は危険すぎる、登下校中、自転車がパンクなどのトラブル対応。学校に入ってしまうと、子ども達は勉強、部活と安心して生活できると思う。とにかく登下校の安全、通学手段。これは別のことですが、ランドセル重たすぎる問題！中学生のカバンも！どうしてこんなに重くなるのですか？背中がまがってしまうほどです。大人のみなさん知っていますか？
子どもの人数の減少だけを考えるのではなく、船津校区の交通の便のよさ、環境のよさを生かした行政を考えてほしい。例えば、調整区域を一部外し、商業や住宅化をすることによって、北の地域が活性化するのではないか。そのことをお願いしたい。
村おこしとして体育館とか教室でつどい、色々みなさんで考えて。体力作りとか。
アンケートを理由に統合を進める気ですか。アンケートを利用して進めようとしている気がします。教育委員会は、今まで地域のことを何も考えてきませんでした。将来が心配です。学校がないとさらに人口減が進みます。
遠距離通学となるのでスクールバス等の手配が必要となる場合がある。こういった状況も踏まえて議論して頂きたい。
神南中学校区の学校をなくさないで！学校は地域の光、できるだけ存続を、神南小中学校を（小中一貫）住民の意見を反映するために住民投票を。
現状のままで良いと思うが、どうしても、豊富小中 OR 香寺中に選択しなければならぬなら、船津小は香寺中が近いのでそちらにすべきである。また、小学校単位で決定しなければならないということもないので、個人の選択制もありかなと思ったりもする。
市はスクールバスの運行を計画に入れていないようだが、異常な天候や防犯上の安全確保上、計画に入れるよう住民や市議会、連合自治会から今から強く要望すべき。だまって「はいはい」「ごもっとも」ではだめ声を上げるべし。
説明会での質問にもあったように、人を増やすための取り組みについて「検討する」だけの言葉で終わらず、行動で示してほしい。例え担当が違っても連携をとるなどしてほしい。
近隣市から戻ってきた場合でも、市の建築補助を、山田はIターンか何かで補助がでるのに船津は対象になっていない。ますます人口がへる一方。子どもたちが結婚しても家を建てられないから、戻ってこない。子どもも増えない。神南中学校の発展、姫路市の発展に期待しています。！！お願いします。
登下校・通学面で送迎バスでの手段があればまだ検討の余地があると思われる。
統合に反対します。
近年、私立中学校の設立がある。香寺町に日ノ本高校がある。仮に中学部が設立された場合、中高6年の教育が可能となる。そのような情報が欲しかった。
豊富や香寺との統合は反対する。地域の子どもたちに対する意識が希薄となり、さらに少子化に拍車がかかる。地域が維持できなくなる。
子ども、その親の意見を聞いて欲しい。「母校がなくなる」といった意味不明な反対意見はカウントしないで欲しい。よく運動会や音楽会で「車で来ないで下さい」とあるが遠くなるとその点は配慮してもらえるのか。十分なスペース（駐車スペース）はあるのか。スクールヘルパー、PTAどれも毎年あたって本当にしんどいです。早く統合してください。意見交換の場も、現在の子ども、親のみで良いと思います。もう学校とかかわりのない人は意見しないで欲しいです。
豊富にせよ、香寺にせよ、統合に、船津・山田の小学生が通学するのは遠すぎるし、交通上の問題もある。バス等の手段をとることは可能か。地域から小学校がなくなると、その地域は確実に衰退していく。将来の為に学校は残したい。
神南中学校に神南小中一貫校を作るのが一番いいと思います。新しい場所に学校を建てるとなると、予算的にも厳しいと思います。
子ども達の為に良い環境になることを願っています。
統合を考えるより、校区人口を増やす方法を考えた方が、地域にとっても良い。市街化調整区域を外すとかしないと若い世代が船津に住めない。
統廃合という話が出てきたこと自体に、現在の姫路市政に対し大きな失望を感じています。なぜなら、生徒・児童の問題ではなく、船津・山田地区の消滅につながる危機的な課題だと考えているからです。このま

ま神南中学校区の学校統廃合を強行されるのであれば、船津・山田の住民は、清元秀泰市長の再選を阻むべく、あらゆる政治活動にまい進したいと考えています。
中学校の学年が1クラスになると教頭も入れて8人の教員として9教科の教員確保が困難という理由も、デメリットの項目に挙げられている。教員の配置は法律で決められているとされるので、配置できる人数に限りがあることは分かる。ただし、だからといって、8人で9教科を全て教えたり、専門外の先生が教科を受け持ち、教育の質がさがるという対応には絶対ならないはずであるのに、そのことの説明は何らされていないので誤解を与える。中学校に配置できる人数は8人であっても、専門の教科を教える先生は必要であるが、その確保は運用により対応が可能である。例えば大学の様な高等教育においても、大学外から先生や講師を受け入れて授業を持ってもらい、すべてを大学所属の先生だけでまかなっているのではないが、専門の先生に担当してもらえば教育の質が落ちるということではない。高校においても、授業時間のみを持ってもらう先生、講師に受け持ってもらい、数学や社会等の先生を呼び、テストも作られる。姫路市の小学校においても、現に英語の先生は船津小のみに常時いるのではなく、複数校を担当して回っている。外国の中学校の現場も実際に見て知っているが、その専門の教科の先生は3校を担当していた。他の全ての教育機関で行われていることが、姫路市の中学校でのみ行えないわけではないのである。学校への配置8人でも、家庭、技術、美術、音楽等の1学年に週2時間しか受け持たの無い専門教科の先生は、他校の隣接校など近くの中学校に配置されていても、授業は複数の学校を回って担当することが可能であり、先生を配置する教育委員会の運用次第であり、今現在行っていないくても、小学校の英語の先生にされている様に運用を変えれば対応できることである。運用で解決できることを何ら伝えず、神南中学校の生徒を遠くの中学校へ通わせて通学の負担を負わせる大問題の統合という話にまで持っていかれている。そのような情報は、一般の我々には一切伝えられず、アンケート用の資料作成においても、統合を推進したい教育委員会において作成されるので、都合のよいデメリットは伝え、都合の悪い情報は伝えない。出たくない意図で作られている。情報操作されているものである。住民にアンケートをとり、住民の意見を問うにあたって、資料は公平・公正な立場の者が作成されるべきである。全て正しく正確な情報を伝える必要があるので、改善し、上記の対応策はある旨の記載を行って、正確な情報を伝えるよう正して下さい。他方、義務教育学校に関する案は突然出てきたが、最悪である。船津小・山田小の校舎をうばい、狭い1校に3校をまとめるのは、ただ教育など関係なしに合理化。効率化したい市側の都合のみしか理由がない。クラス替えできない1クラスという理由の中学校のデメリットが3年間から9年間になり、より長い間固定化するので最悪である。部活動の理由も、小学生と大会に出る訳ではなく、何ら解決しない。先生の数も9教科8人という中学校の部分の配置は、人数は変わらないので同じであり、小学校の先生は、クラスの担任があるので、中学校の授業の方に受け持てる人はほとんどいない。何も中学校の1クラスのデメリットとして挙げられている理由の根拠が解決することはないのに、ただ統合の形であればなんでも良いから合理化したい思惑だけである。児童生徒の今のすばらしい教育環境をうばいとることだけにしかない。児童生徒のことなど全く考えていない削れるところから1校でも削減したい所でしかない。人口減、生徒減、は姫路市全体の問題であり、街中の1～2km範囲の中学校の統合など通学に負担の少ない統合など、姫路市全体の将来の学校数を考える問題であり、田舎のみ進めてゆく不公平あるやり方ではない、断固統合へは反対します。
児童数が年々減っていくのは食い止められないがそれを子どもにしわ寄せするのはいかなものか。自分の地域で育つことが一番であるし特に低学年の間は大事だと思う。
少子化で子どもが少なくなり、学園も大変かと思いますが、私も遠くに孫が3人おり、人ごとではありません。説明会には参加できませんが、皆様の知恵を出して頂き、子ども達のがびのびと過ごせる学園であってほしいと願います。
神南中学校に船津小学校と山田小学校を統合して義務教育学校にするのが、船津、山田にとって一番良いと思います。これからの若い人たちが子どもをもつ数も増えると思います。
船津・山田地区は、特に過疎化が深刻化しているので、根本的な問題をもう少し考えないといけないと思います。若者が帰ってくるような魅力的な街づくり、空き家の活用、農地を宅地にしやすい様に（新興住宅地を開拓する）など・・・学校を合併して一時的に凌いだとしても出ていく若者が多いとまた将来的にこのような問題が出てくると思います。
1. 過疎化（少子化）に対して行政側の支援について説明があっても良い。2. 市街中心部は発展するが、過疎化地区はさびれる。学校が無くなると地域に元気がなくなる学校が1つになっても残してもらいたい。
船津校区は他校区からの受け入れが難しい（市街地調整区域の為）。山田校区に転入してくる世帯を増やす取り組みとしてほしい。船津で育った子が、戻ってきて子育てをしたくなるような環境を整えて欲しい。私は実際に船津へ戻り、2歳、0歳の子を育てているが、校区内で安心して遊ばせる場所がない。こども園の園庭開放へ行きたいが、自転車はご遠慮くださいと言われると子どもを連れて気軽に行けない。あきらめて香寺公民館へ遊びに行っている。高齢者が多いので仕方ない部分はあるが、若い世代が暮らしやすいようにして欲しい。
神南中で義務教育学校にするなら船津小、山田小空き校舎になり運動場や体育館どうなるのかなと気になります。
姫路市全体をどうするのかという大きなプランを示してほしい。個別に1つ1つを解消しようとしても無理がある。学校が無くなるという変化は大きく不安であるが先を見据えた大きなプランを示せば理解は得られるのではないかと。香寺、豊富と3校を1つにした新しい学校、新しい校舎を作ることも1つの方向かと思う。

調整区域を外し、商業施設及び家が建てられるようにして欲しい。船山地区及び豊富地区の人口減少が今に始まったことではないと考える。魅力ある地域づくりをお願いします。・仕事をしてても賃金が上がらないと子どもも作れないことをなんで分からないのか？誰に言えばいいのか？
もう少し分譲地、商業地化してほしい。新しい方々、街へでたけれど帰ってきて住もうという方々が増える様な変化がほしい。
もしも他校と合併するようなことになれば、子どもの安全確保の為、スクールバスの運行は必須と考えます。
人をこの地域に呼び込むような方策があれば良いと思います。
船津・山田地区の小中一貫校が望ましい。地元で子どもの声が聞こえなくなるのは淋しいかぎりです。低学年は通学が大変ですが・・・ 船津・山田校区で学校が無くなるのは過疎化がよけいすすむ気がします。姫路市に船津・山田地区が活性化するような政策を望みます。
船津地区、山田地区には、色々なよい伝統が残っており、それをこわすことは、子ども達に与える影響がこのましくない。そもそも教育基本法4条にうたわれているようにいくら小さい学校に通う子どもでも等しく教育を受ける権利は保障されるはず。10年後でも人数は減るが2クラスを確保できるため統合する意味が感じられない。
少人数になっても、小中学校は残しておいた方が良い。多人数で学ぶばかりが教育でない。
農業への規制が強い中で、子どもの人数が減るのは当然である。農業への規制をゆるめる方向と美しいなかの地にすみたい人々をうまく調整の必要が大切！ 家の建築にある程度緩和が必要と思われる。教育施設にも学びへの意欲がふくらむ方向へ魅力ある施設を期待したい。
姫路の市街化ばかりに力をいれるよりも同じ税金をはらっているのであるから農村部が活性化するように考えてほしい。

お問い合わせ先

姫路市役所 教育委員会事務局 教育企画室
住所 〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地
電話番号 079-221-1557
ファックス番号 079-221-2749
メール kyo-kikaku@city.himeji.lg.jp